

平成29年度  
(2017)

# 島根県の水道

(平成30年3月31日現在)

島根県健康福祉部薬事衛生課

## はじめに

県内の水道は、平成 29 年度末現在で、上水道が 13 カ所（給水人口約 62 万 2 千人）、簡易水道が 25 カ所（同約 4 万人）、専用水道が 27 カ所（同約 7 百人）、合計 65 カ所で、約 66 万 3 千人の県民が利用しており、水道事業者等の御努力により給水区域の拡張が進み、水道普及率は 97.4%となっています。

また、集落の点在などにより水道の施設整備が非効率な中山間地域では、水道普及率に算入されない小規模水道や飲用井戸の整備も進んでおり、これらを含めると 99.5%の県民が安全な飲料水を利用できる環境にあります。

さて、生活の質の向上や経済活動に直結する基盤施設として整備されてきた水道は、大きな転換期を迎えております。

今後の人口減に伴い水需要が減少し料金収入の低下が見込まれるなか、高度経済成長期に整備された水道施設の老朽化が進み、適切な維持修繕及び長期的な視野に立った計画的な施設の更新（耐震化を含む）が喫緊の課題となっています。

これらの課題を解決するため、国においては水道法の改正手続きが進められ、改正水道法が平成 30 年 12 月 12 日に公布されました。改正水道法では、国、都道府県、市町村等の関係者の責務を明確にし、広域連携の推進や、適切な資産管理、民間活力の活用など水道事業の基盤強化に資する改正内容となっています。

県内水道事業者においても、平成 29 年度末をもって簡易水道の統合を完了し、料金水準の適正化による経営基盤の強化、またアセットマネジメントに基づく施設の更新計画策定など、健全な水道事業を持続させるための取り組みを鋭意進めているところです。

また、県では平成 28 年 10 月より県内全ての水道事業者とで組織する「島根県水道事業の連携に関する検討会」を設け、水道事業の今後の在り方について幅広く議論・検討を進めてきたところであり、その検討結果を平成 31 年 3 月に公表したところです。広域連携についての取組は緒についたばかりですが、今後も安全で良質な水を継続して供給できるよう、水道事業者をはじめ関係機関と連携を図りながら積極的に取り組んでまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願いします。

終わりに、本書の作成にあたり御協力いただきました皆様にお礼申し上げますとともに、本書が水道事業推進の参考となれば幸いに存じます。

平成 31 年 3 月

島根県健康福祉部薬事衛生課長

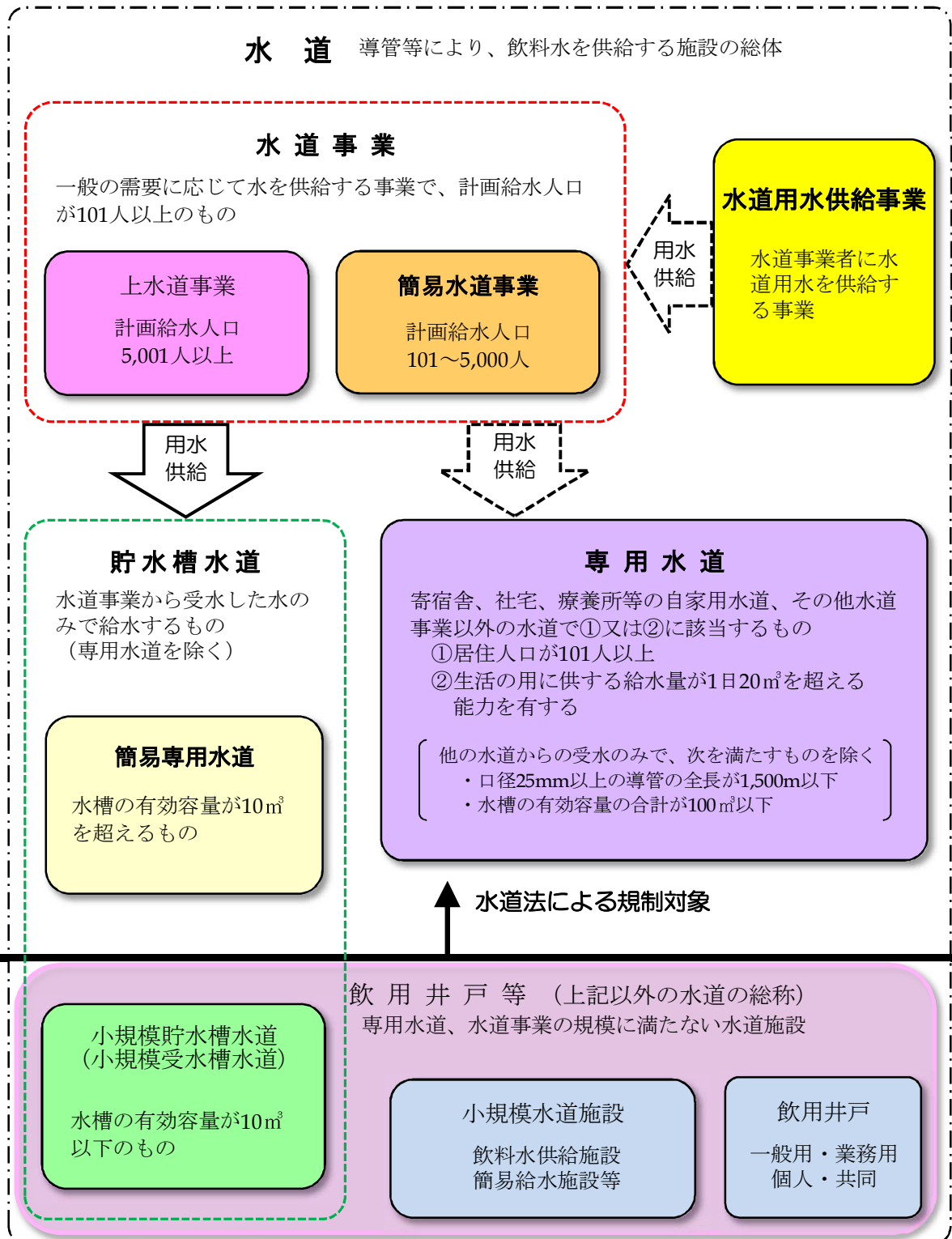
田原 研司

# 目 次

用語の解説等	1
1 水道の区分	1
2 用語の定義	2
水道施設の概要	3
<b>I 水道の概況</b>	<b>4</b>
1 水道普及の概況	5
2 水道事業の概況	5
3 水道整備計画	7
4 水道の課題	7
<b>II 水道の状況と推移</b>	<b>10</b>
1 給水人口と普及状況の推移	11
2 水道事業等の現況と推移	17
3 取水状況	19
4 給水状況	21
5 料金	24
<b>III 水道施設別の事業内容</b>	<b>26</b>
1 水道用水供給事業	27
2 上水道事業	29
3 簡易水道事業	33
4 専用水道	37
5 小規模水道施設	39
〔補足〕	41
<b>IV 資料編</b>	<b>42</b>
1 水道施設の検査状況	43
2 補助事業等の推移	44
3 上水道財務状況	48
4 全国統計資料	52

# 用語の解説等

## 1 水道の区分（概念図）



- ・ 計画給水人口とは、事業計画上の給水を行う人口である。
- ・ ゴシック体は、水道法で定義する用語

## 2 用語の定義

- (1) 行政区域内人口 島根県推計人口(平成30年4月1日時点)(島根県政策企画局統計調査課)による
- (2) 計画給水人口 事業計画上の給水を行う人口
- (3) 現在給水人口 実際に給水を行っている人口(水道事業及び専用水道から給水を受けている人口)

$$(4) \text{ 水道普及率} = \frac{\text{現在給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

※専用水道については、自己水源のみによるものを現在給水人口に算定する。

$$(5) \text{ 水道給水率} = \frac{\text{現在給水人口} + \text{小規模水道施設による給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

$$(6) \text{ 水道整備率} = \frac{\text{現在給水人口} + \text{小規模水道施設及び飲用井戸等による給水人口} + \text{個人的理由による未給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

- (7) 給水量= 水道事業者等が自己の給水区域に対して給水する水量

$$\text{1人1日最大給水量} = \frac{\text{1日最大給水量(分水量を除く)}}{\text{現在給水人口}}$$

$$\text{1人1日平均給水量} = \frac{\text{実績年間給水量(分水量を除く)}}{\text{現在給水人口} \times 365 \text{日(うるう年は366日)}}$$

- (8) 分水量 水道事業者が他の水道事業者に分水する水量

- (9) 有収水量 料金徴収の基礎となる水量

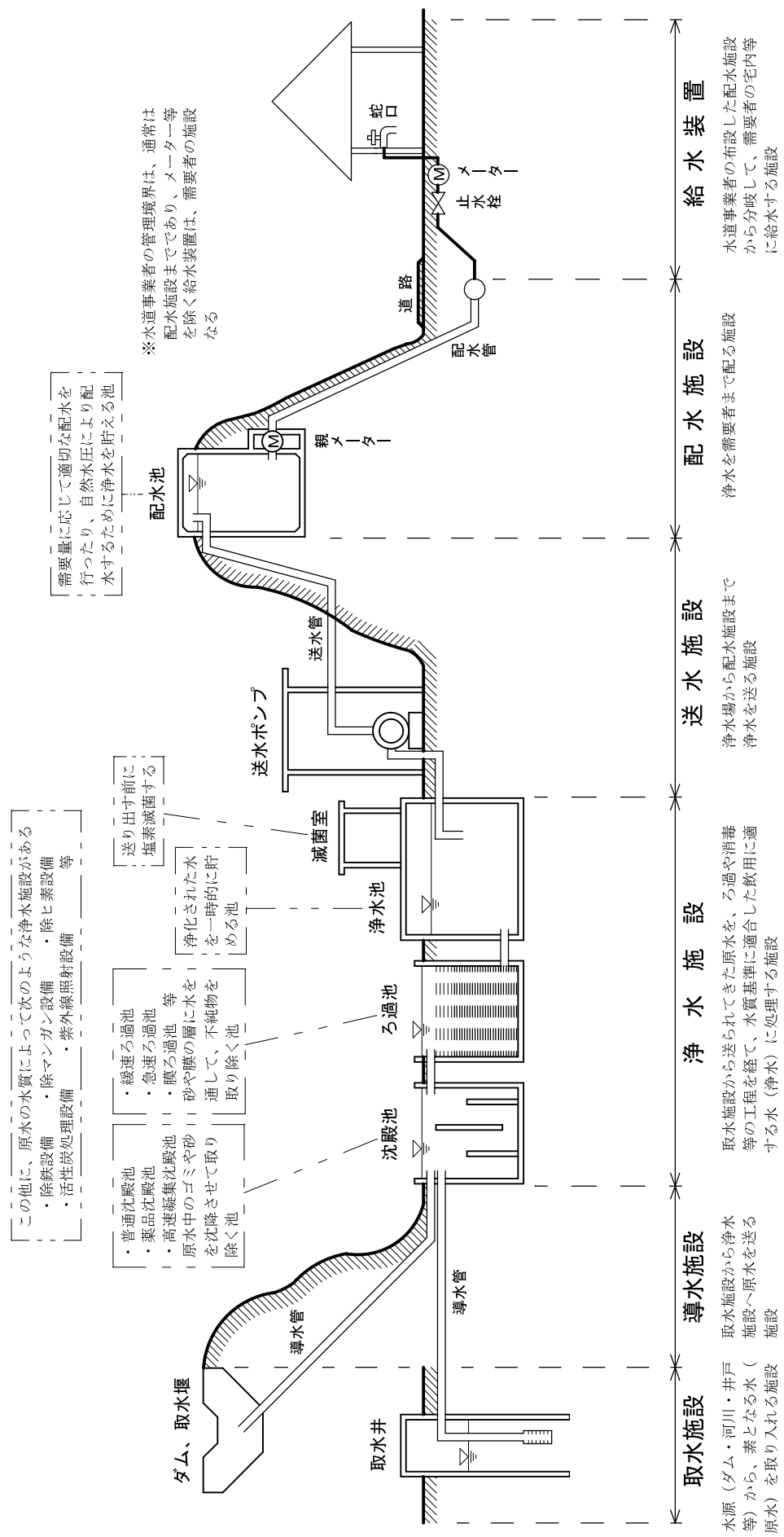
$$\text{有収率} = \frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間総給水(用水量)}} \times 100(\%)$$

$$(10) \text{ 給水原価} = \frac{\text{経営費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不要品売却原価} + \text{付帯事業費})}{\text{年間有収水量}}$$

$$\text{供給単価} = \frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$$

(注)給水原価は水道水1m<sup>3</sup>を作るのにかかった費用であり、供給単価は水道水1m<sup>3</sup>を小売している値段といえる。

# 水道施設の概要



**取水施設**

**導水施設**

**浄水施設**

**送水施設**

**配水施設**

**給水装置**

水源（ダム・河川・井戸等）から、素となる水（原水）を取り入れる施設

取水施設から浄水（導水）を送る施設

取水施設から送られてきた原水を、ろ過や消毒等の工程を経て、水質基準に適合した飲用に適する水（浄水）に処理する施設

浄水場から配水施設まで浄水を送る施設

浄水を需要者まで配る施設

水道事業者の布設した配水施設から分岐して、需要者の宅内等に給水する施設

# I 水道の概況

## 1 水道普及の概況

平成 29 年度末において、上水道と簡易水道、及び専用水道（自己水源のみ）の給水人口を合計すると 66 万 3 千人で、県総人口の約 68 万人に対する割合（普及率）は 97.4% であり、その箇所数は、上水道 13 カ所、簡易水道 25 カ所、専用水道 27 カ所で合計 65 カ所となっています。

水道事業者等の努力により給水区域の拡張は鋭意進められてきましたが、未普及地域は水道整備費が高くならざるを得ない中山間地域の集落に多いため、全国平均の普及率 97.9%（平成 28 年度末時点）から約 0.5 ポイント低くなっています。

一方で、厚生労働省や他省庁の補助を受けて整備した小規模水道施設や、県及び市町村の補助で整備した飲用井戸等により、約 1 万人に飲料水が供給されています。これらを含めた県総人口に対する割合（整備率）は、99.5%となっています。

## 2 水道事業の概況

### （1）水道事業の創設

本県での水道事業の始まりは、明治 45 年です。この年、八束郡野波村（現松江市島根町）の沖泊集落において、共同井戸に起因する集団腸チフスが発生し、数多くの犠牲者を出しました。当時の医師の勧めにより、集落の人たちが 30 戸の集落に共同栓 2 カ所を設けたのが、本県で最初の認可を受けた水道事業となりました（昭和 5 年の水道台帳には、沖泊が「明治 41 年給水開始」、また木次町に「慶応 3 年（1867 年）竣工」の不詳水道の記述もあり）。

### （2）上水道事業（計画給水人口 5,001 人以上）

明治 26 年から水道の検討を始めていた松江市で、大正 3 年に給水人口 50,000 人の本格的公営水道事業が実施されました。さらに大正 6 年には、出雲市の一部に給水人口 200 人の今市水道需要者組合が発足し整備を始めました。

これらに引き続き、昭和 7 年に益田市、そして昭和 8 年に浜田市と安来市で整備が始まり、その後、昭和 20 年代後半以降、大田市や平田市などでも整備が始まりました。

その後の人口増加や過疎化の進行で新設や簡易水道への移行があり、平成 29 年度末では、13 カ所で 621,662 人（県総人口の 91.4%）に給水しています。

### （3）簡易水道事業（計画給水人口 101 人以上 5,000 人まで）

本県でも小規模な水道施設はかなり以前から整備されており、簡易水道という言葉を使用したりしていましたが、昭和 27 年に給水人口の少ない簡易水道等に対する国庫補助政策が確立し、同時に県費補助制度が設けられたため、全県的に普及への関心が高まりました。

そこで、都賀村（現邑智郡美郷町（旧大和村））・恵曇町（現松江市鹿島町）・海士村（現海士町）が事業に取り組み、その後、各市町村において新設や拡張が進められました。簡易水道の整備が進み、昭和 30 年度には、県全体で給水人口が 20 万人、普及率が 20% を超えました。

その後新設や統合が行われ、平成 29 年度末では、25 カ所で 40,343 人（県総人口の 5.9%）に給水しています。なお、簡易水道統合計画に基づき統合対象とされた事業は平成 29 年度末までにいずれも統合されました。



(4) 広域水道事業（複数の行政区域にまたがる水道事業）

昭和 35 年には広域簡易水道事業に補助制度が制定され、当時配管延長日本一といわれた延長 131 km、給水人口 28,000 人の斐川町・宍道町広域簡易水道や、松江・鹿島広域簡易水道が、市町村の行政区域（当時）を超えて整備されました。

平成 29 年度末では、斐川宍道水道企業団（上水道）のみが、市町村の行政区域を超えて、松江市宍道町と出雲市斐川町の 37,592 人に給水しています。

(5) 県東部の水道用水供給事業（水道事業へ水道用水を供給する事業）

国の施設整備促進計画を受け、県においても普及と施設整備の促進を図るために、昭和 40 年度を初年度とする水道整備 5 カ年計画を策定しました。この計画の一環として、昭和 42 年度には飯梨川上流の布部ダムを水源とする県営用水供給事業に着手し、昭和 44 年 7 月に竣工しました。これにより、松江市、安来市、東出雲町（現松江市東出雲町）の 2 市 1 町の水道において、日量 16,000 m<sup>3</sup>が確保されました。

しかし、その後の昭和 48 年夏の県東部における渇水では、松江市を中心に深刻な水不足が生じ、他市町村からの応援給水や自衛隊の派遣（水輸送と給水活動）、人工降雨実験などが行われました。給水制限が 134 日にもわたり、住民生活に大きな影響を与えたので、新しい水源開発が強く要望されました。

このため、昭和 48 年度から飯梨川支川山佐川上流の山佐ダムを水源とした県営用水供給事業の拡張が始まり、昭和 55 年 6 月に完成しました。これにより、松江市、安来市、東出雲町（現松江市東出雲町）、八束町（現松江市八束町）の 2 市 2 町へ日量 36,000 m<sup>3</sup>の供給が開始されました。

さらに、県東部地域での将来的な水不足にも対応するため、斐伊川神戸川治水事業の一環として斐伊川上流に建設された尾原ダムを水源とし、日量 35,400 m<sup>3</sup>を供給する水道用水供給事業の新たな拡張が平成 5 年度に始まり、平成 23 年度から松江市、出雲市、雲南市、斐川宍道水道企業団の 3 市 1 団体に給水を開始しています。

(6) 県中部の水道用水供給事業（水道事業へ水道用水を供給する事業）

江の川水系八戸川上流の八戸ダムを水源に、昭和 55 年度から上水道・工業用水の共同事業として水道施設の建設工事に着手しました。日量 230,000 m<sup>3</sup>（工水 203,000 m<sup>3</sup>、上水 27,000 m<sup>3</sup>）が都市用水として確保されており、「江の川用水供給事業」として、昭和 60 年 4 月から、江津市、大田市の 2 市に日量 27,000 m<sup>3</sup>を給水しています。

(7) 隠岐諸島の水道事業

日本海に浮かぶ隠岐諸島（4 島 4 町村）では、水道の歴史は古く、大正 15 年海士村（現海士町）崎地区で水道事業の記録があります。その後、昭和 28 年度の離島振興法の施行とともに、急速に整備が行われました。平成 29 年度末では、上水道 1 カ所、簡易水道 3 カ所で 19,925 人に給水し、水道の普及率は非常に高く 99.9%に達しています。

### 3 水道整備計画

- (1) 島根県水道整備基本構想（昭和 54 年度策定、平成元年度改定）  
東部・中部・西部・隠岐の県下 4 圏域において、各市町村の水道施設整備計画との調整を図りながら広域化を推進し、各圏域内の水道一元化を目指します。
- (2) 中部地域広域的水道整備計画（昭和 54 年度策定）  
八戸ダム（江の川水系八戸川）が水源である県営用水供給事業を中核として、圏域内の水道一元化を図ります。
- (3) 東部地域広域的水道整備計画（平成 4 年度策定）  
布部ダム（斐伊川水系飯梨川）、山佐ダム（斐伊川水系山佐川）、尾原ダム（斐伊川水系斐伊川）を水源とする県営用水供給事業を中核として、水需要を確保するとともに、圏域内の水道一元化を図ります。
- (4) その他の関連する計画  
○島根県水道水質管理計画（平成 5 年度策定、平成 19 年度改正）  
水道水質基準の見直しを伴う項目の増加・多様化、検査技術の高度化に対応する適正かつ計画的な水質検査体制の確立を目指すとともに、水質管理目標設定項目に係る水質の監視を行います。

### 4 水道の課題

- (1) 簡易水道の統合  
国の方針（併せて補助事業制度の改正）により、県内市町村においては平成 28 年度末を目標に簡易水道統合（上水道化）が進められてきました。各市町村では限られた期間で国庫補助（交付金）事業や経営統合に要する経費への地財措置等を有効に活用し取り組んだ結果、平成 29 年度末に統合計画どおり完了しました。
- (2) アセットマネジメント（資産管理）と適正な水道料金の設定  
高度経済成長期に建設された水道施設は、一斉にその更新時期を迎えています。平成 29 年度末における本県の上水道の基幹管路で法定耐用年数 40 年を超える総延長の割合は約 15%で、一方、その更新率は 1%にも及びません。更新需要に係る費用は多額となるため、アセットマネジメント（資産管理）を導入し、中長期の見通しを立てるとともに、財政収支を踏まえた計画的な施設更新が必要となります。  
また、簡易水道統合による公営企業会計（独立採算）への負担増や、将来人口の減少に伴う料金収益の減少など、財源不足が想定されており、適正な水道料金設定による経営基盤の強化が求められています。
- (3) 水道施設の耐震化  
平成 29 年度末における本県の上水道の基幹管路耐震適合率は 26.3%（全国平均 39.3%）、浄水施設の耐震化率は 50.4%（同 42.3%）、配水池の耐震化率は 59.2%（同 55.2%）と、耐震化をより一層推進していく必要があります。  
アセットマネジメントを踏まえた老朽化した施設の計画的な更新と併せて重要給水施設（災害時に重要な拠点となる病院や避難所等）への配水管の整備など着実に災害時の備えを施していく必要があります。

(4) 水道事業の広域連携

簡易水道統合により、市町村内で水道事業の一元化は図られましたが、一方で人口減少に伴う水需要減少、水道職員の高齢化及び老朽化した施設への対応など水道事業は様々な課題を抱えており、今後県内の水道をどう維持していくか、県と市町村等水道事業者が一体となり検討していくことが急務となっています。

県としては、平成28年10月に県内全ての水道事業者とで組織する「島根県水道事業の連携に関する検討会」を立ち上げ、将来にわたり安全で良質な水道水の供給のため、水道事業の広域連携等について検討を進め、その結果を平成31年3月に公表したところであります。

(5) クリプトスポリジウム（耐塩素性病原生物）対策

水道事業で通常行っている塩素処理では除去できないクリプトスポリジウム等の対策について、対応不要又は対応済みの浄水施設の本県給水人口に対する割合は98.5%（全国平均97.5%）となっています。対応の必要な浄水施設数193のうち対応済みは175で今後対応が必要な施設は18あります。対策工法については維持管理面を含めて検討が必要であり、国庫補助制度を活用するなど計画的に対処していくこととしています。

(6) 水道法規制外（飲用井戸等）の水道

水道未普及地域への飲用水を供給している飲用井戸や小規模水道施設（飲料水供給施設や簡易給水施設等）、10 m<sup>3</sup>以下の貯水槽水道については、水道法の規制対象外であるため、衛生管理は設置者の責任となります。しかし、利用者の健康を守るために、設置者に対して、水質検査の実施などの衛生保持について、継続的な指導助言が必要と考えています。



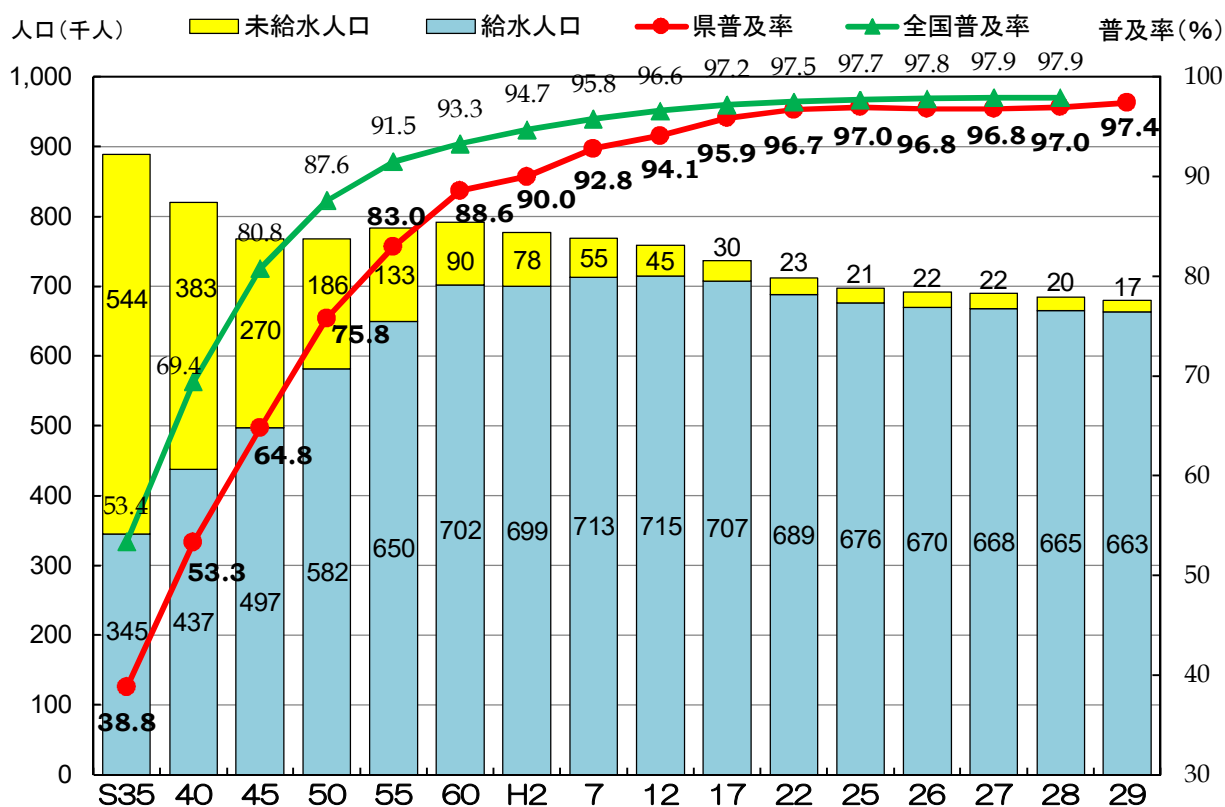
## Ⅱ 水道の状況と推移

# 1 水道普及状況の推移

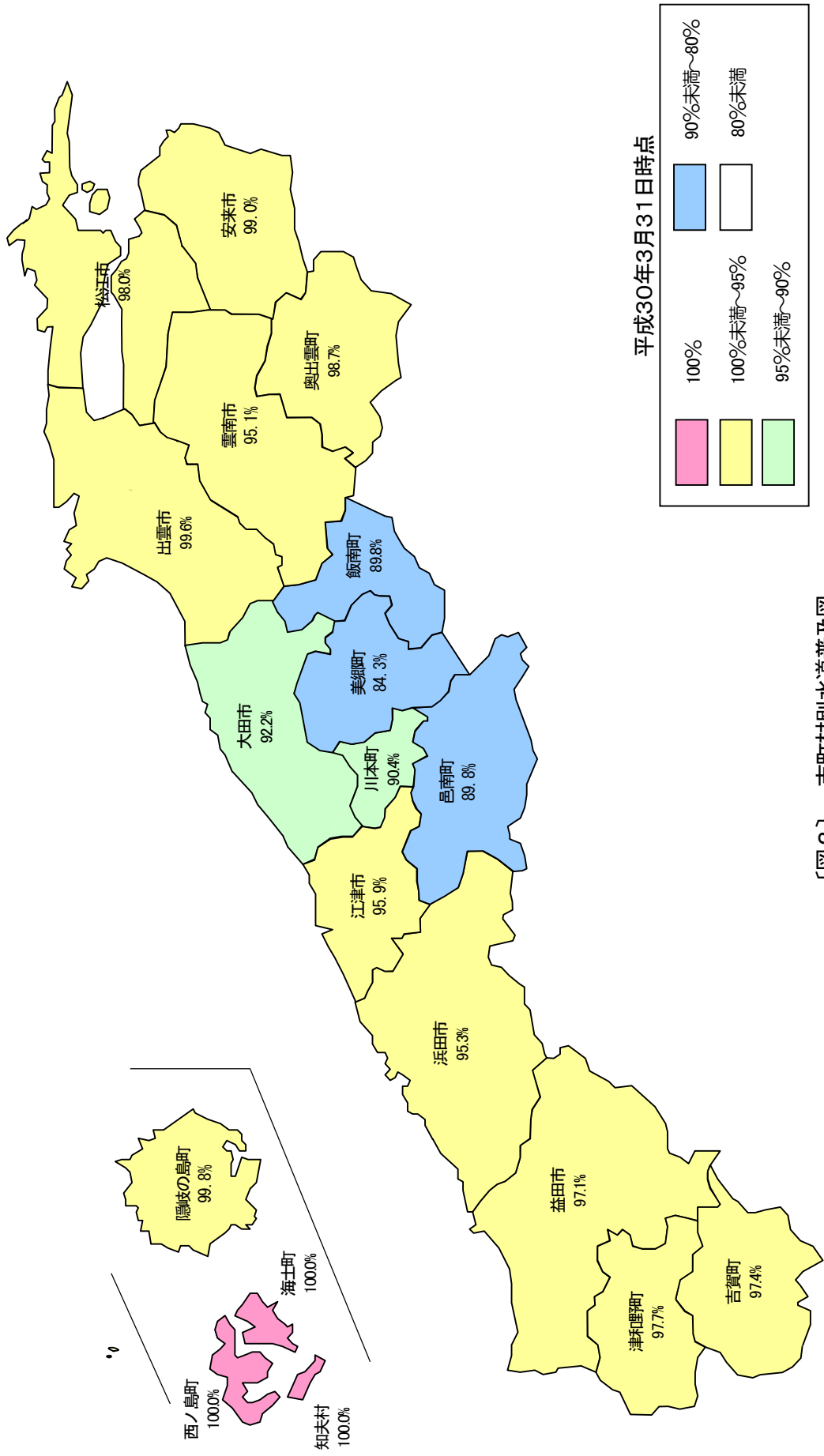
平成29年度末現在、県内で水道を利用している人は662,710人であり、県総人口の97.4%を占めています。また、昭和35～45年度頃までは約15ポイントあった全国平均との格差も縮小され、近年は1ポイント前後の格差となっています。

〔表1〕 本県における水道普及率及び給水人口の推移

年 度	A 県総人口	B 給水人口	B/A 県普及率 %	給 水 人 口 内 訳						(参考) 全 国 普及率
				上 水 道		簡 易 水 道		専 用 水 道		
				箇所数	給水人口	箇所数	給水人口	箇所数	給水人口	
S35	888,866	344,868	38.8	15	218,336	141	117,554	15	8,978	53.4
S40	820,070	437,237	53.3	18	305,249	161	126,629	13	5,359	69.4
S45	767,402	497,106	64.8	17	338,831	193	150,636	16	7,639	80.8
S50	767,910	581,850	75.8	17	401,427	211	174,713	11	5,710	87.6
S55	783,341	650,307	83.0	19	472,365	213	177,104	7	838	91.5
S60	791,780	701,770	88.6	20	505,348	206	195,643	6	779	93.3
H2	777,019	699,434	90.0	20	510,765	208	187,542	10	1,127	94.7
H7	768,299	712,909	92.8	20	522,659	217	189,198	10	1,052	95.8
H12	759,033	714,521	94.1	19	528,311	205	185,739	3	471	96.6
H17	737,441	707,496	95.9	14	526,858	203	178,660	38	1,978	97.2
H22	711,932	688,632	96.7	14	522,793	189	164,816	35	1,023	97.5
H25	697,489	676,257	97.0	13	528,764	165	146,880	34	613	97.7
H26	692,415	669,998	96.8	13	528,346	158	140,972	33	680	97.8
H27	689,986	667,645	96.8	13	527,741	151	139,137	32	767	97.9
H28	684,888	664,504	97.0	13	526,961	139	136,663	30	880	97.9
H29	680,252	662,710	97.4	13	621,662	25	40,343	27	705	未公表



〔図1〕 水道普及率及び給水人口の推移



[図2] 市町村別水道普及図

〔表2〕 市町村別水道普及率表

市町村 コード	市町村	行政区域内 総人口	上水道			簡易水道			専用水道						
			箇所数 ②	計画給水 人口 ③	現在給水 人口 ④	箇所数 ⑤	計画給水 人口 ⑥	現在給水 人口 ⑦	自己水源のみによるもの			左記以外のもの			
									箇所数 ⑧	確認時 給水人口 ⑨	現在 給水人口 ⑩	箇所数 ⑪	確認時 給水人口 ⑫	現在 給水人口 ⑬	
①	ヶ所	人	ヶ所	人	ヶ所	人	ヶ所	人	ヶ所	人	ヶ所	人	ヶ所	人	人
2001	松江市	204,002	(1) 2	199,862	199,849				2	353	168	10	30,158	2,152	
2006	安来市	38,241	1	39,700	37,718	(1) 1	(189) 189	(151) 151							
	小計	242,243	(1) 3	239,562	237,567	(1) 1	(189) 189	(151) 151	2	353	168	10	30,158	2,152	
2009	雲南市	37,342	1	36,070	35,526				1						
3433	奥出雲町	12,220	1	11,366	12,061										
3866	飯南町	4,814				1	4,474	4,324							
	小計	54,376	2	47,436	47,587	1	4,474	4,324	1						
2003	出雲市	172,407	(1) 2	167,268	171,697				1	500	22	4	203,370	370	
	小計	172,407	(1) 2	167,268	171,697				1	500	22	4	203,370	370	
2005	大田市	33,704	1	31,250	30,587	(1) 1	(1,500) 1,500	(498) 498	2						
4411	川本町	3,247				1	3,350	2,934							
4488	美郷町	4,547				1	6,053	3,832							
4499	邑南町	10,650	1	11,860	9,366				1	200	200				
	小計	52,148	2	43,110	39,953	(1) 3	(1,500) 10,903	(498) 7,264	3	200	200				
2002	浜田市	55,901	1	44,147	40,119	8	17,501	13,141	1			2	2,450	1,956	
2007	江津市	23,591	1	22,273	22,300				2	400	315				
	小計	79,492	2	66,420	62,419	8	17,501	13,141	3	400	315	2	2,450	1,956	
2004	益田市	46,224	1	43,045	42,317	5	3,463	2,574				1			
5001	津和野町	7,266				4	7,164	7,098							
5005	吉賀町	6,149	1	5,921	5,988										
	小計	59,639	2	48,966	48,305	9	10,627	9,672				1			
5255	海士町	2,250				1	2,342	2,250							
5266	西ノ島町	2,904				1	3,054	2,904							
5277	知夫村	637				1	960	637							
5288	隠岐の島町	14,156	1	13,900	14,134										
	小計	19,947	1	13,900	14,134	3	6,356	5,791							
計	市	611,412	(2) 10	583,615	580,113	(2) 15	(1,689) 22,653	(649) 16,364	9	1,253	505	17	235,978	4,478	
	町	68,203	4	43,047	41,549	9	26,437	23,342	1	200	200				
	村	637				1	960	637							
総計	680,252	(2) 14	626,662	621,662	(2) 25	(1,689) 50,050	(649) 40,343	10	1,453	705	17	235,978	4,478		
			純計 13												

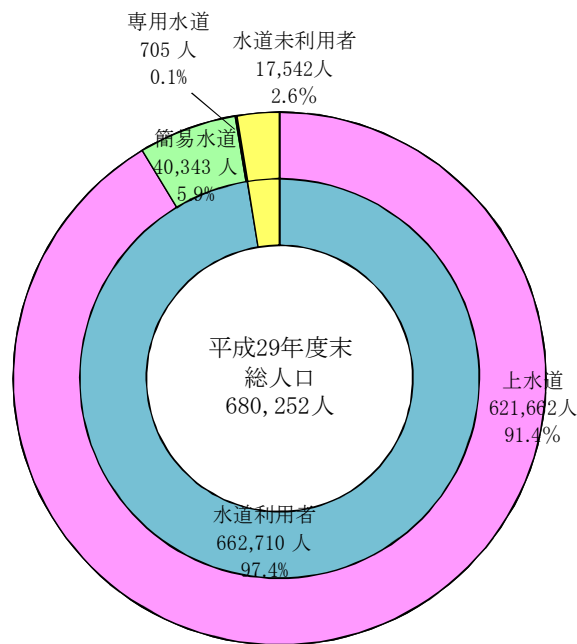
(注) 複数市町村にまたがる上水道について、「箇所数」については関係市町村に1つの水道として計上し、「計画給水人口」「現在給水人口」について、そのための、「上水道」欄と「合計」欄における「箇所数」の( )内は、「複数市町村にまたがる上水道数」を内数として掲載している。また、「簡易水道」欄における「箇所数」「計画給水人口」「現在給水人口」の( )内は、「組合(私)営」分を内数で掲載している。



(平成29年度)

合 計				普 及 率	(上段)飲料水供給施設 (下段)小規模水道施設			(参 考 値)					市町村
箇所数	計画給水人口	現在給水人口	$\frac{⑭}{①} \times 100$ %		箇所数	計画給水人口	現在給水人口	給水人口	給水率	個人設置 飲用井戸等 給水人口	個人的理由 による 未給水人口	整備率	
②+⑤+⑧+⑩ ヶ所	③+⑥+⑨ 人	④+⑦+⑩=⑭ 人		ヶ所	人	⑮ 人	⑭+⑮=⑯ 人	⑯/①×100 %	⑰ 人	⑱ 人	$\frac{⑯+⑰+⑱}{①} \times 100$ %		
(1) 14	200,215	200,017	98.0				200,017	98.0	3,875	110	100.0	松江市	
2	39,889	37,869	99.0				37,869	99.0	249	126	100.0	安来市	
(1) 16	240,104	237,886	98.2				237,886	98.2	4,124	236	100.0	小 計	
2	36,070	35,526	95.1				35,526	95.1	707	707	98.9	雲南市	
1	11,366	12,061	98.7				12,061	98.7	41	65	99.6	奥出雲町	
1	4,474	4,324	89.8				4,324	89.8	387	103	100.0	飯南町	
4	51,910	51,911	95.5				51,911	95.5	1,135	875	99.2	小 計	
(1) 7	167,768	171,719	99.6				171,719	99.6	63	490	99.9	出雲市	
(1) 7	167,768	171,719	99.6				171,719	99.6	63	490	99.9	小 計	
4	32,750	31,085	92.2	25	1,328	1,065	32,150	95.4	1,551		100.0	大田市	
1	3,350	2,934	90.4	5	223	66	3,000	92.4	204	6	98.9	川本町	
1	6,053	3,832	84.3	19	820	548	4,380	96.3	126	36	99.9	美郷町	
2	12,060	9,566	89.8	6	516	181	9,764	91.7	700		98.3	邑南町	
8	54,213	47,417	90.9	6	516	181	49,294	94.5	2,581	42	99.6	小 計	
12	61,648	53,260	95.3	5	175	89	53,349	95.4	1,087	150	97.6	浜田市	
3	22,673	22,615	95.9	2	80	60	22,675	96.1	633	64	99.1	江津市	
15	84,321	75,875	95.4	7	255	149	76,024	95.6	1,720	214	98.1	小 計	
7	46,508	44,891	97.1	3	160	102	45,363	98.1	95		98.3	益田市	
4	7,164	7,098	97.7	21	770	370	7,098	97.7	175	29	100.5	津和野町	
1	5,921	5,988	97.4				5,988	97.4	24	92	99.3	吉賀町	
12	59,593	57,977	97.2	3	160	102	58,449	98.0	294	121	98.7	小 計	
1	2,342	2,250	100.0	21	770	370	2,250	100.0			100.0	海士町	
1	3,054	2,904	100.0				2,904	100.0			100.0	西ノ島町	
1	960	637	100.0				637	100.0			100.0	知夫村	
1	13,900	14,134	99.8				14,134	99.8	22		100.0	隠岐の島町	
4	20,256	19,925	99.9				19,925	99.9	22		100.0	小 計	
(2) 51	607,521	596,982	97.6	3	160	102	598,668	97.9	8,260	1,647	99.5	市	
14	69,684	65,091	95.4	53	2,353	1,584	65,903	96.6	1,679	331	99.6	町	
1	960	637	100.0	6	516	181	637	100.0			100.0	村	
(2) 66	678,165	662,710	97.4	9	676	283	665,208	97.8	9,939	1,978	99.5	計	
純計 65				78	3,437	2,215							
				計	87	4,113	2,498						

ては関係市町村ごとに分けて計上している。



〔図3〕 平成29年度 水道事業別普及状況

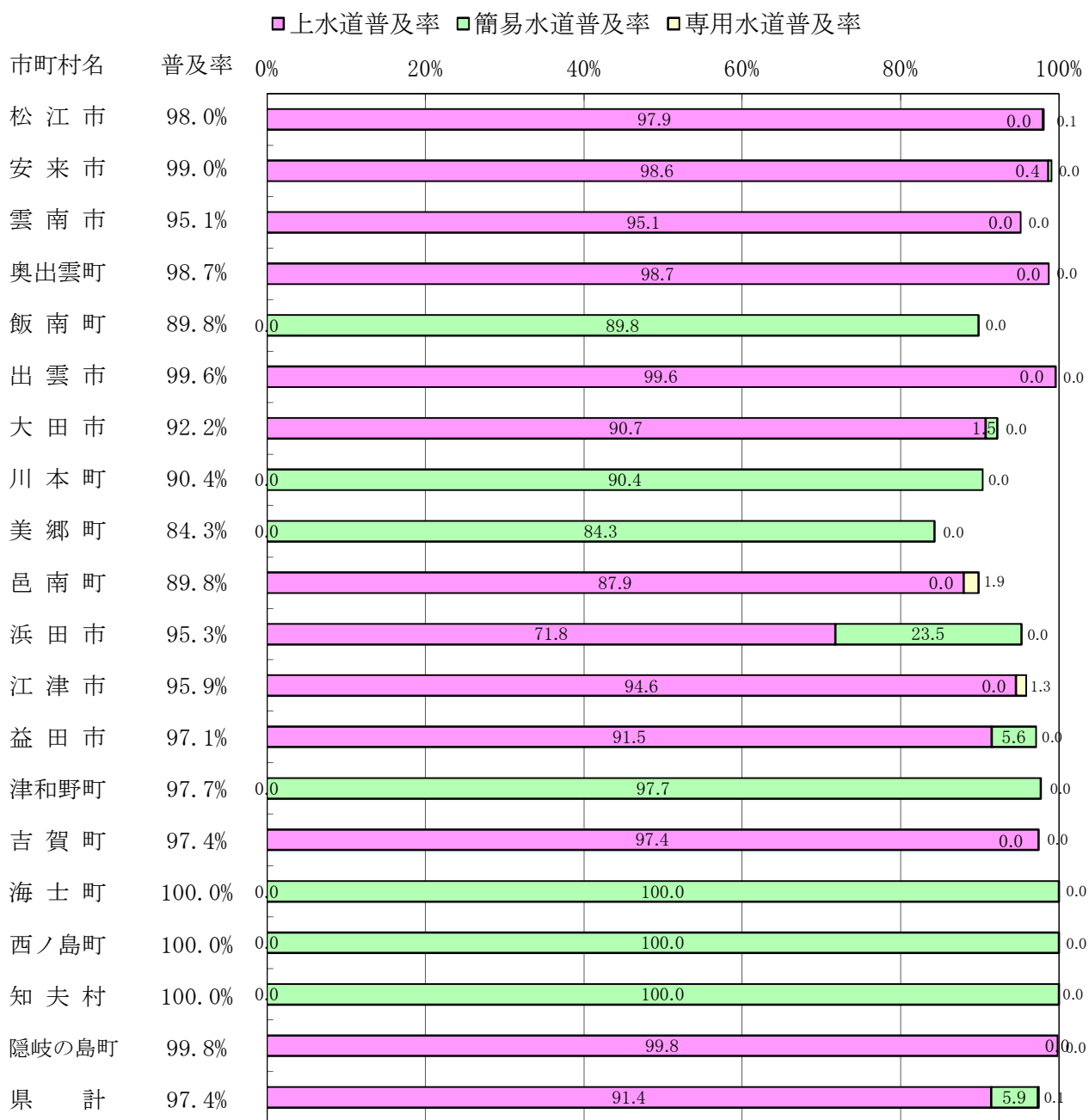
〔表3〕 水道事業別普及状況の推移

(単位：%)

年度	S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	25	26	27	28	29	
水道利用者	上水道	24.6	37.2	44.2	52.3	60.3	63.8	65.7	68.0	69.6	71.4	73.4	75.8	76.3	76.5	76.9	91.4
	簡易水道	13.2	15.4	19.6	22.8	22.6	24.7	24.1	24.6	24.4	24.2	23.2	21.1	20.4	20.2	20.0	5.9
	専用水道	1.0	0.7	1.0	0.7	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	計	38.8	53.3	64.8	75.8	83.0	88.6	90.0	92.8	94.1	95.9	96.7	97.0	96.8	96.8	97.0	97.4
水道未利用者	61.2	46.7	35.2	24.2	17.0	11.4	10.0	7.2	5.9	4.1	3.3	3.0	3.2	3.2	3.0	2.6	

平成29年度末における県人口680,252人のうち、上水道利用者は621,662人で91.4%、簡易水道利用者は40,343人で5.9%、専用水道利用者は705人で0.1%をそれぞれ占めています。中山間地域が広いという地形の制約等から、経営規模の小さい簡易水道の比率が全国平均(2.9%:平成28年度末時点)より約2倍も高いことが本県の特徴です。

ここで言う水道未利用者とは、水道法による規制対象でない小規模水道施設や飲用井戸等の水道利用者と、水道の施設が整備されていない人口の合計値です。



〔図2-4〕 平成29年度 市町村別事業別水道普及状況

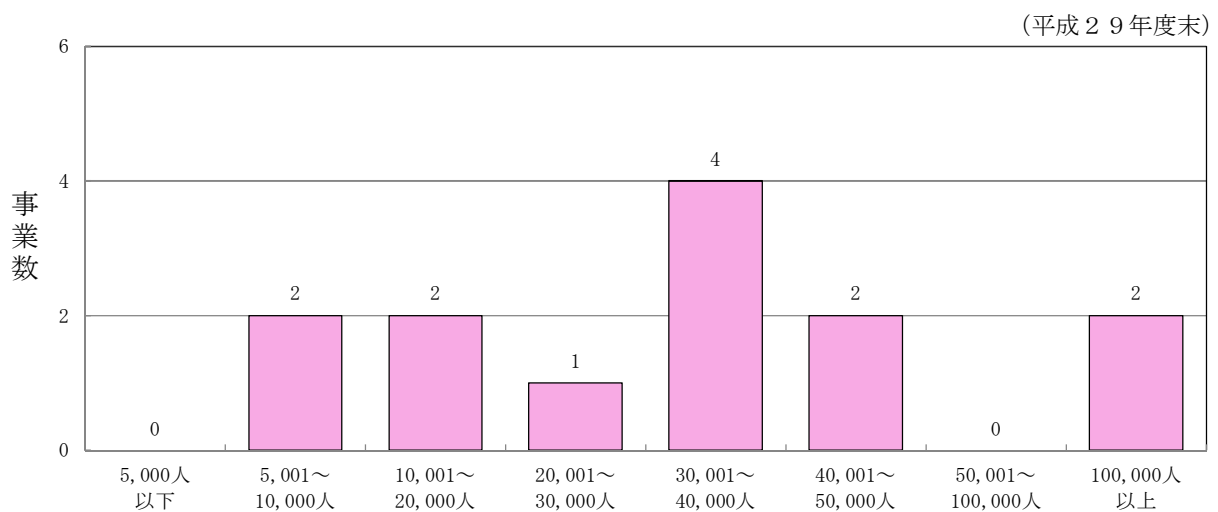
## 2 水道事業等の現況と推移

平成29年度末における県内の水道事業等箇所数は、〔表4〕のとおりです。水道事業数(用水供給(2カ所)+上水道(13カ所)+簡易水道(25カ所)+専用水道(27カ所)の合計)は、全県で65カ所となっています。

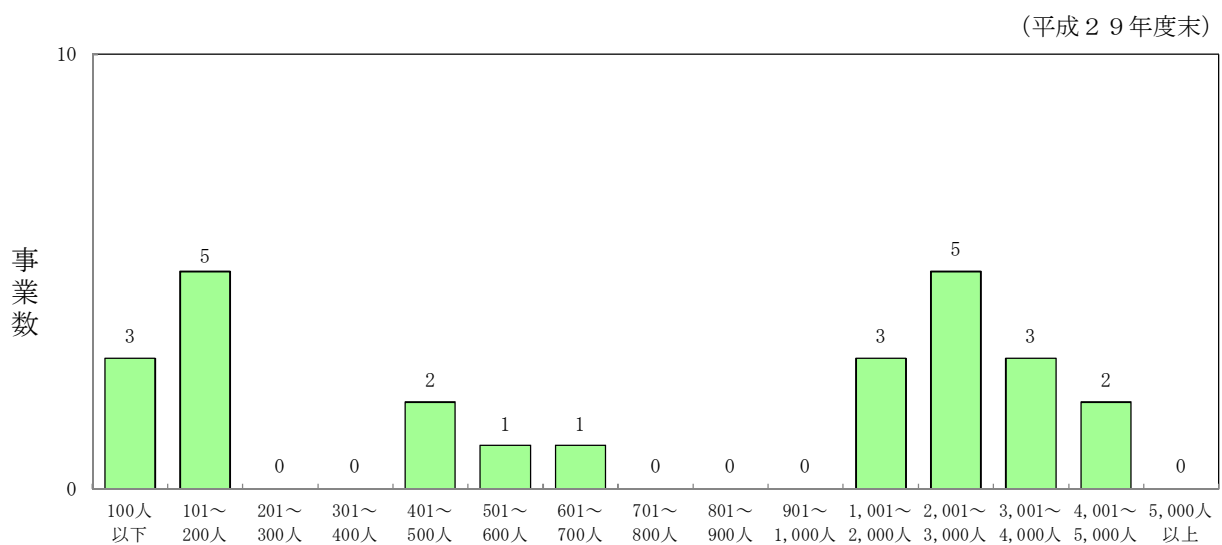
上水道は、現在〔図5〕のとおり、5万人以下の事業がほとんどです。また、〔表4〕のとおり、平成の市町村合併による統合等で、事業数は5カ所程度減少しています。

簡易水道は、現在〔図6〕のとおりです。また、〔表4〕のとおり、昭和40年代に増加し、増(新設)減(統合)を繰り返しながら数としては200カ所程度で推移し、平成の市町村合併による大きな減少はなく、水道事業数の大半は簡易水道が占めていましたが、簡易水道事業統合計画により、大幅に減少しました。

専用水道は、平成15年の法改正により適用施設が増加し、その後も少しずつ新設がありますが、一方で水道事業への統合や施設移管されるものもあります。



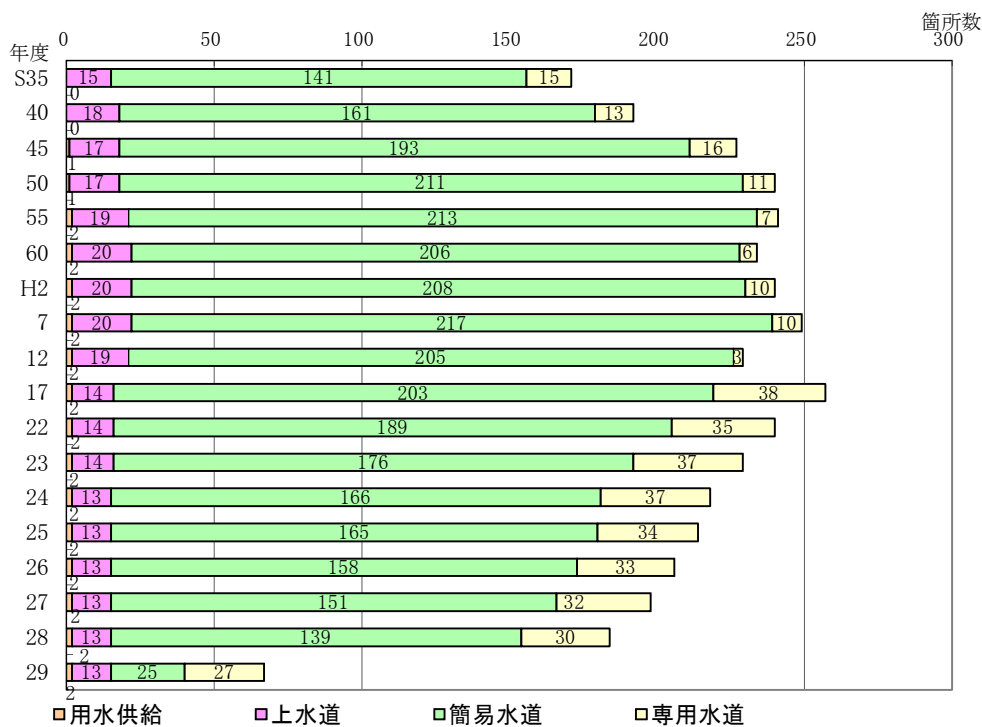
〔図5〕 本県における上水道の現在給水人口別事業数



〔図6〕 本県における簡易水道の現在給水人口別事業数

〔表4〕 本県における水道事業等箇所数の推移

年 度	用 水 給 水 給	上 水 道				簡 易 水 道			専 用 水 道	合 計	飲 料 水 給 施	簡 専 用 道
		市 村	町 営	企 業 営	計	市 村	町 営	組 合 営 (私)				
S35	—	14	1	15	102	39	141	15	171	—	—	
40	—	16	2	18	133	28	161	13	192	—	—	
45	1	15	2	17	170	23	193	16	227	34	—	
50	1	14	3	17	191	20	211	11	240	37	—	
55	2	16	3	19	201	12	213	7	241	46	129	
60	2	17	3	20	197	9	206	6	234	47	228	
H2	2	17	3	20	199	9	208	10	240	46	508	
7	2	17	3	20	208	9	217	10	249	49	635	
12	2	16	3	19	203	2	205	3	229	57	756	
17	2	13	1	14	201	2	203	38	257	50	862	
22	2	13	1	14	187	2	189	35	240	35	928	
23	2	13	1	14	174	2	176	37	229	33	927	
24	2	12	1	13	164	2	166	37	218	32	940	
25	2	12	1	13	163	2	165	34	214	31	952	
26	2	12	1	13	156	2	158	33	206	30	956	
27	2	12	1	13	149	2	151	32	198	30	962	
28	2	12	1	13	137	2	139	30	184	20	944	
29	2	12	1	13	23	2	25	27	67	9	952	
30(予定)	2	13	1	14	6	2	8	簡易水道事業統合計画による				



〔図2-8〕 本県における水道事業数の推移

### 3 取水状況

全県の取水量約8千8百万 $\text{m}^3$ のうち、地下水が約4千9百万 $\text{m}^3$ で、56.0%を占めています。

また、県の用水供給事業等からの浄水受水も約2千5百万 $\text{m}^3$ で、28.0%と高い割合になっています。

#### (1) 年間取水量

(平成29年度 単位：千 $\text{m}^3$ )

水源		上水道	簡易水道	専用水道	合計	用水供給
地表水	ダム直接	8,216	511		8,727	
	ダム放流	226	0		226	4,765
	湖沼水	0	0		0	
	表流水	2,907	1,407	18	4,332	
	計	11,349	1,918	18	13,285	4,765
地下水	伏流水	3,048	287		3,335	21,851
	浅井戸	37,802	2,858	165	40,825	
	深井戸	3,300	1,086	460	4,846	
	計	44,150	4,231	625	49,006	21,851
原水受水		0	0		0	
湧水(その他)		697	751		1,448	
小計		56,196	6,900	643	63,739	26,616
浄水受水		24,378	8	302	24,688	
合計		80,574	6,908	945	88,427	26,616

1 分水量を含む。

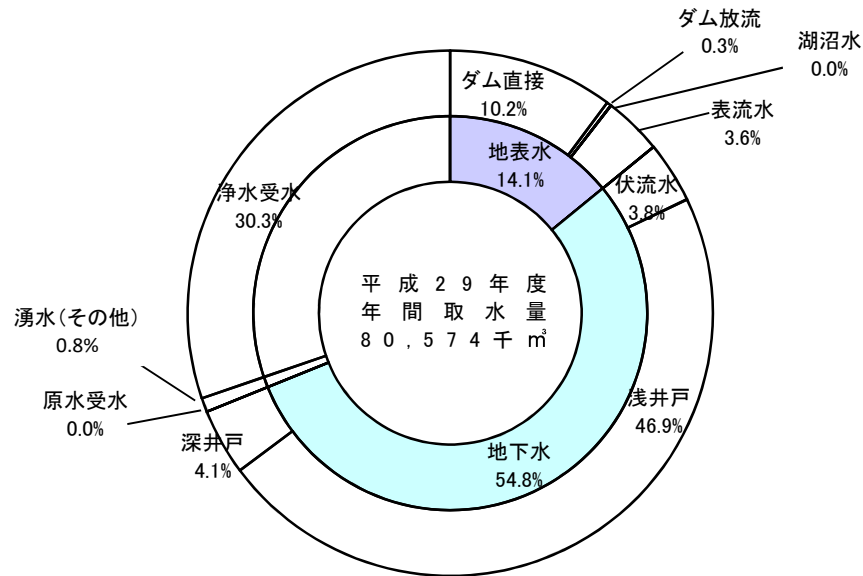
2 簡易水道・専用水道のうちメーターのない事業については、次により算定した。

① 年間取水量＝年間給水量

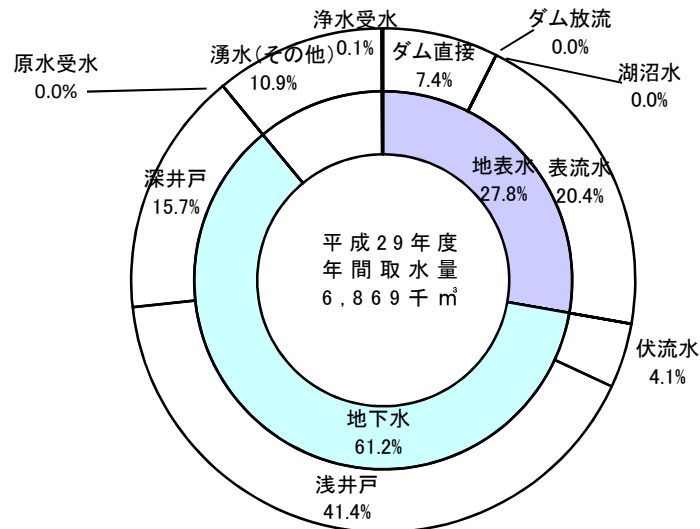
② ①以外の場合(浄水ロスを考慮する場合)、年間取水量＝年間給水量×1.1

## (2) 水源の内訳

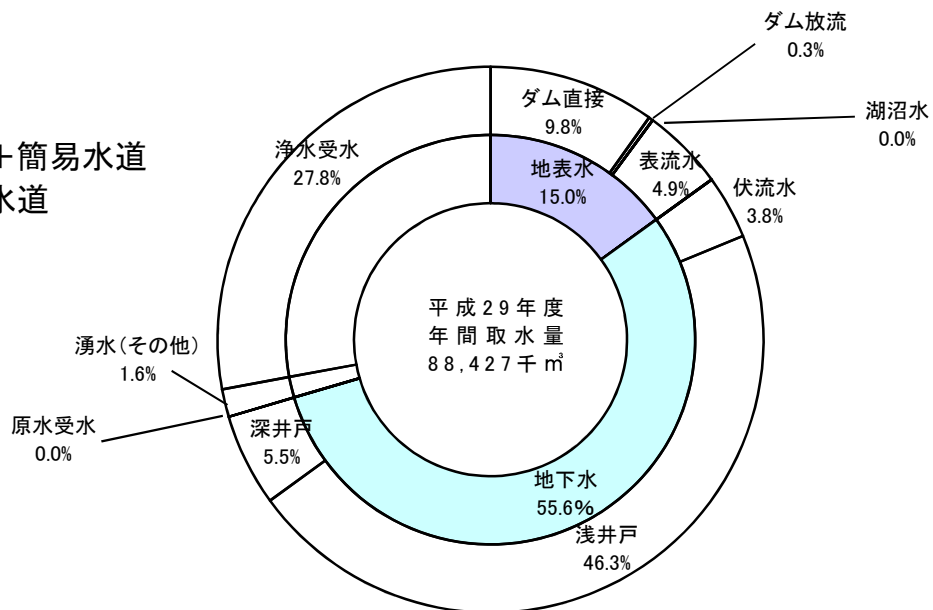
### ① 上水道



### ② 簡易水道



### ③ 合計 上水道+簡易水道 +専用水道



#### 4 給水状況

平成29年度の年間給水量は合計約8千4百万 $\text{m}^3$ であり、全体的には平成12年をピークに漸減傾向にあります。

一人一日最大給水量は455L、一人一日平均給水量は349Lでありほぼ例年どおりとなっています。

なお、有収率は上水道87.3%とほぼ例年通りですが、簡易水道は73.9%と前年より7.4ポイント下回っています。

##### (1) 給水量等の推移

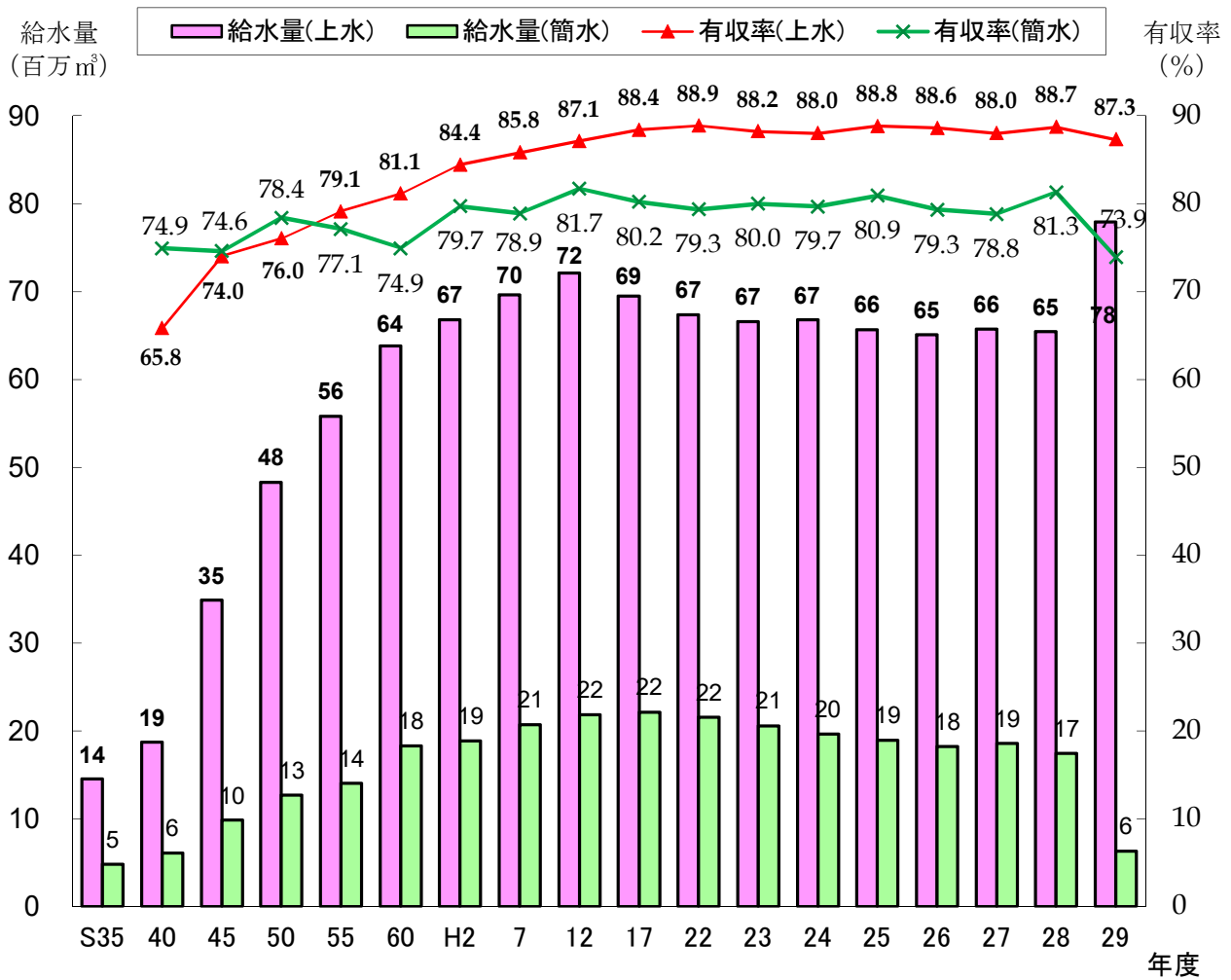
年 度		S35	S40	45	50	55	60	H2	H7	12
年間 給水量 (千 $\text{m}^3$ )	上 水 道	14,478	18,670	34,839	48,295	55,789	63,769	66,756	69,580	72,105
	簡 易 水 道	4,821	6,057	9,795	12,645	13,987	18,265	18,822	20,693	21,831
	専 用 水 道	—	—	—	—	1,855	229	294	293	175
	計	19,299	24,727	44,634	60,940	71,631	82,263	85,872	90,566	94,111
有 収 率 (%)	上 水 道	—	65.8	74.0	76.0	79.1	81.1	84.4	85.8	87.1
	(全国平均)	—	(69.2)	(74.0)	(77.4)	(79.6)	(82.8)	(85.7)	(87.1)	(88.7)
	簡 易 水 道	—	74.9	74.6	78.4	77.1	74.9	79.7	78.9	81.7
	(全国平均)	—	(82.6)	(81.3)	(79.6)	(77.9)	(78.5)	(81.0)	(80.9)	(81.7)
一人 一日 最大 給水量 ( $\text{l}$ )	上 水 道	230	221	379	437	449	442	463	453	448
	(全国平均)	(339)	(381)	(451)	(480)	(461)	(477)	(493)	(482)	(457)
	簡 易 水 道	—	—	250	275	310	348	424	429	465
	平 均	—	—	334	384	※ 420	※ 416	※ 453	※ 456	※ 452
一人 一日 平均 給水量 ( $\text{l}$ )	上 水 道	182	167	282	330	324	346	358	364	374
	(全国平均)	(272)	(295)	(351)	(372)	(361)	(376)	(394)	(391)	(381)
	簡 易 水 道	112	131	178	198	216	256	275	300	322
	平 均	153	155	246	286	※ 302	※ 321	※ 336	※ 348	※ 361

(注) 1. 分水量は除く、専用水道は自己水源分のみ。  
2. ※の「平均」には専用水道分も含む。

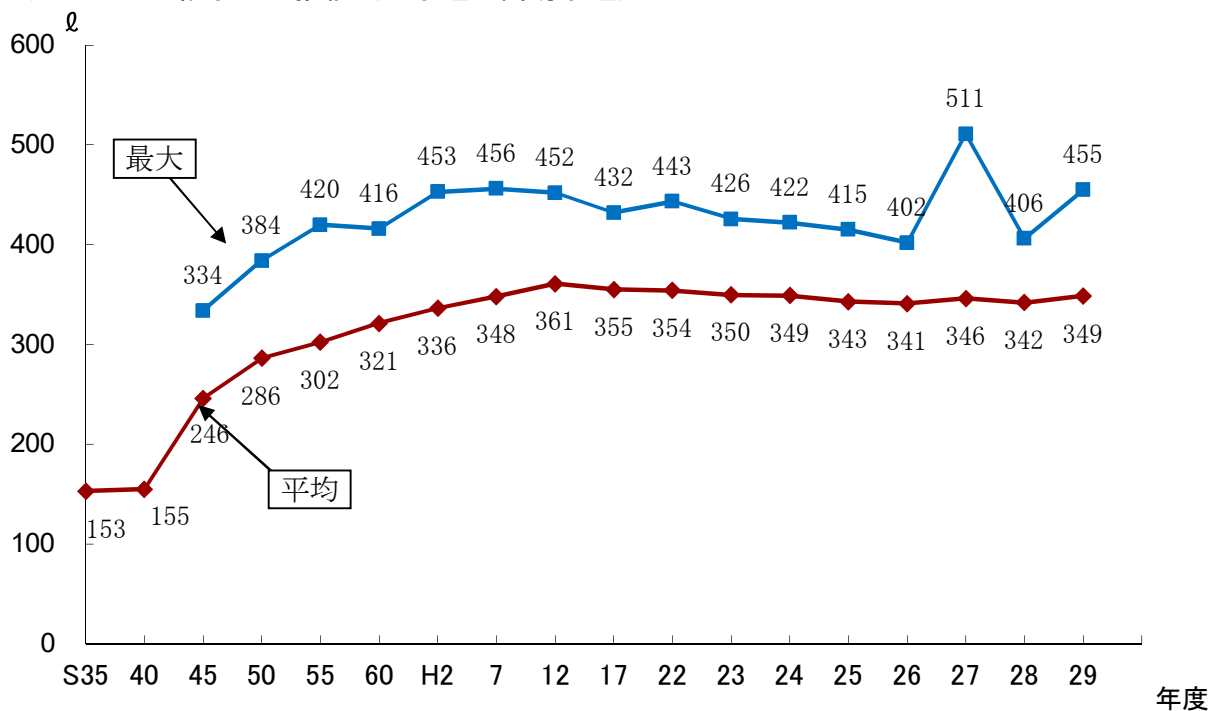


17	22	23	24	25	26	27	28	29
69,497	67,343	66,555	66,746	65,647	65,042	65,722	65,396	77,918
22,087	21,519	20,569	19,635	18,926	18,190	18,518	17,390	6,303
395	—	606	577	568	518	539	558	459
91,979	88,862	87,730	86,958	85,141	83,750	84,779	83,344	84,680
88.4	88.9	88.2	88.0	88.8	88.6	88.0	88.7	87.3
(89.5)	(90.2)	(89.6)	(90.1)	(90.2)	(89.8)	(90.0)	(90.3)	-
80.2	79.3	80.0	79.7	80.9	79.3	78.8	81.3	73.9
(79.7)	(78.8)	(77.9)	(76.9)	(77.0)	(82.8)	(82.4)	(82.7)	-
416	422	399	401	393	380	498	385	444
(423)	(401)	(394)	(387)	(384)	(377)	(386)	(372)	-
476	511	514	496	496	486	559	486	624
※ 432	※ 443	※ 426	422	415	402	511	406	455
361	357	347	346	340	337	341	340	343
(363)	(346)	(340)	(338)	(336)	(332)	(330)	(330)	-
339	358	357	359	353	354	364	349	428
※ 355	※ 354	※ 350	349	343	341	346	342	349

(2) 給水量・有収率の推移（上水道・簡易水道別）



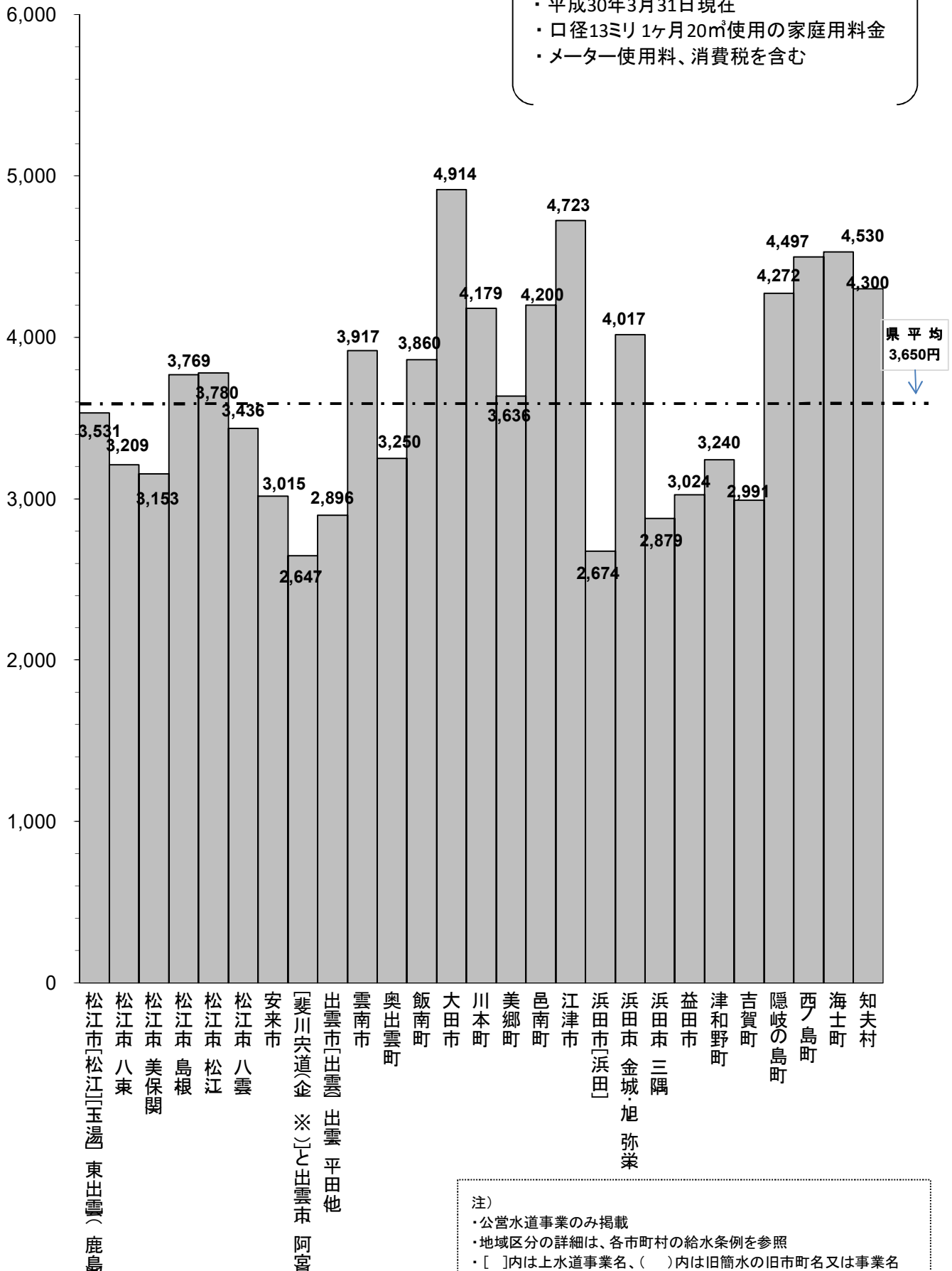
(3) 一人一日給水量の推移（上水道+簡易水道）



# 5 料金

## 市町村別水道料金

(単位：円)



注)  
 ・公営水道事業のみ掲載  
 ・地域区分の詳細は、各市町村の給水条例を参照  
 ・〔 〕内は上水道事業名、( )内は旧簡水の旧市町名又は事業名  
 ・〔斐川宍道(企)※〕は松江市宍道町と出雲市斐川町の一部を給水区域とする斐川宍道水道企業団の略  
 ・〔 〕 ( )がない市町村は、全域統一料金  
 ・県平均は棒グラフ(27料金)の単純平均



### Ⅲ 水道施設別の事業内容

# 1 水道用水供給事業

## (1) 水道用水供給事業の基本計画

台帳 番号	事業主体名	事業名	給水開始 年 月	最近認可 年 月 日	事業計画		
					事業の分類	目標年次	工期(年度)
32-501	島根県 企業局	島根県水道用水供給事業	S44.6	H18.3.3	2拡(変更)	H35	H5~22
32-502	〃	江の川水道用水供給事業	S60.4	S58.6.13	創設(変更)	H7	S55~59
計	1	2					

## (2) 水道用水供給事業調査表

事業 名	給水対象 受水団体	計画給水 人口 (人)	計画一日 最大用水量 (m3)①	契約一日 最大用水量 (m3)②	水源の内容(m3)				
					布部ダム	山佐ダム	尾原ダム	八戸ダム	
島根県水道用水供給事業	飯梨川 水道施設	松江市	142,100	40,000	23,415	11,000	29,000	—	—
		安来市	27,900	12,000	10,500	5,000	7,000	—	—
		小計(2市)	170,000	52,000	33,915	16,000	36,000	0	0
	斐伊川 水道施設	松江市	65,411	30,747	21,895	—	—	30,747	—
		出雲市	25,716	3,600	2,840	—	—	3,600	—
		雲南市	6,878	1,000	800	—	—	1,000	—
		斐川宍道水道企業団	81	53	42	—	—	53	—
	小計(3市1団体)	98,086	35,400	25,577	0	0	35,400	0	
	合計(4市1団体)	268,086	87,400	59,492	16,000	36,000	35,400	0	
	江の川 水道用水供給事業	江津市	30,000	17,500	7,454	—	—	—	17,500
大田市		42,000	9,500	6,146	—	—	—	9,500	
合計(2市)		72,000	27,000	13,600	0	0	0	27,000	
総計	総計(6市1団体)	340,086	114,400	73,092	16,000	36,000	35,400	27,000	

給水対象市町村		計画一日最大 給水量 (m3)	取水の内訳	
			取水量(m3)	取水種別
4市	松江市、安来市、雲南市、出雲市	87,400	93,910	布部、山佐、尾原ダム ／伏流水
2市	江津市、大田市	27,000	29,000	八戸ダム／地表水
6市		114,400	122,910	4

(税込み)

実績用水量				有収率 (%)	年間料金 収入額 (千円)	利 用 率			
一日最大 (m3)③	一日平均 (m3)④	年間総量 (千m3)	年間有収 (千m3)			③／①	③／②	④／①	④／②
—	21,200	7,738 (うち簡水 537)	7,957	—	272,114	—	—	53.0%	90.5%
—	9,518	3,474 (うち簡水 0)	3,572	—	127,064	—	—	79.3%	90.6%
37,244	30,718	11,212 (うち簡水 537)	11,529	102.8%	399,178	71.6%	109.8%	59.1%	90.6%
—	21,416	7,817 (うち簡水1,841)	7,691	—	843,718	—	—	69.7%	97.8%
—	2,251	824 (うち簡水 391)	811	—	98,719	—	—	62.5%	79.3%
—	817	299 (うち簡水 0)	294	—	28,927	—	—	81.7%	102.1%
—	36	13	13	—	1,454	—	—	67.9%	85.7%
29,159	24,528	8,953 (うち簡水2,232)	8,809	98.4%	972,818	82.4%	114.0%	69.3%	95.9%
66,403	55,246	20,165 (うち簡水2,769)	20,338	100.9%	1,371,996	76.0%	111.6%	63.2%	92.9%
—	6,320	2,313 (うち簡水 370)	2,472	—	242,263	—	—	36.1%	84.8%
—	5,234	1,916 (うち簡水 315)	2,048	—	127,192	—	—	55.1%	85.2%
13,719	11,585	4,229 (うち簡水 685)	4,520	106.9%	369,455	50.8%	100.9%	42.9%	85.2%
80,122	66,831	24,394 (うち簡水3,454)	24,858	101.9%	1,741,451	70.0%	109.6%	58.4%	91.4%

## 2 上水道事業

### (1) 上水道事業の基本計画

台帳番号	事業体名	給水開始 年 月	最 近 認可届出 年 月 日	事 業 計 画			給水人口 (人)	一日最大給水量 (分水量)	
				事業の分類	目標 年次	工 期 (年度)			
32-001	松江市	T07.06	H29.3.28	1 1 拡(変更)	H38	H29~H37	190,500	70,200	
002	益田市	S08.10	H26.08.28	簡易水道統合	H34	H26~H27	43,045	20,130	
003	浜田市	S09.06	H25.03.08	4 拡(第3変更)	H33	S55~H29	44,170	22,110	
004	安来市	S09.10	H26.02.26	譲受け	H34	H25~H31	39,700	18,100	
005	大田市	S28.12	H26.02.26	1 拡(変更)	H37	H25~H35	31,300	13,500	
009	隠岐の島町	S34.12	H29.3.24	簡易水道統合		H24~H27	13,900	8,900	
012	出雲市	S32.12	H27.04.07	6 拡	H35	H27~H35	138,600	55,700	
013	江津市	S35.11	H29.2.27	簡易水道統合	H38		22,200	9,130	
015	斐川栄道水道企業団	S36.08	H29.4.1	3 拡(第3変更)	H33	H29.4.1 譲受け	38,000	18,000	
020	雲南市	S53.04	H29.2.27	6 拡	H37	H29~H37	36,100	14,700	
025	奥出雲町	H29.03	H29.03.27	簡易水道統合	H33	H30~	11,366	5,763	
026	吉賀町	S55.04	H29.03.28	簡易水道統合			5,921	3,070	
027	邑南町	S29.04	H29.04.01	簡易水道統合	H37	H29~H29	11,860	5,080	
							626,662	264,383	(0)



基 本 計 画							一人一日 最大給水量 (1)	分水先水道名
取 水 の 内 訳 (m3)						受 水 先		
地表水	伏流水	浅井戸	深井戸	その他 (湧水等)	受 水			
46,131		79	1,438		70,747	用水供給	369	
		19,995	135				468	
		30,198					501	
718	983	5,610	535		10,966	用水供給	456	
15,000	1,360	3,370			9,500	分水受水	431	
2,532		6,071	1,073	60			640	
7	5,663	45,285	10,355	685	2,793	用水供給	402	
		1,031	83		8,110	用水及び分水受水	411	
		18,063	61		50	用水供給	474	
3,777	1,988	9,700	938	40	1,000	用水供給	407	
2,701	1,096	1,967	411	575			507	
4,843	45	9,566	79				518	
3,654		579	346	1,073			428	
79,363	11,135	151,514	15,454	2,433	103,166		422	

「地表水」は、ダム直接取水、ダム放流取水、湖沼水、河川水の合計である。

(2) 上水道施設調査表

事業体名	計画 給水人口 (人)	給水 区域内 現在人口 (人)	現在 給水人口 (人)	給水 世帯数	給水量							
					計 画			実				
					一日最大 (分水量)	(m3)	一人一 日最大 (1)	一日最大 (分水量)	(m3)	一人一 日最大 (1)	一日平均 (分水量)	(m3)
松江市	190,500	193,925	191,214	84,628	70,200		369	74,754		391	60,356	
益田市	43,045	43,370	42,317	17,319	20,130		468	20,926		495	17,652	
浜田市	44,170	40,149	40,129	19,535	22,110		501	21,032		524	17,293	
安来市	39,700	38,119	37,718	14,033	18,100		456	18,100		480	13,455	
大田市	31,300	31,707	30,606	13,989	13,500		431	22,530		736	10,614	
隠岐の島町	13,900	14,156	14,134	7,027	8,900		640	8,593		608	5,682	
出雲市	138,600	143,195	142,725	64,485	55,700		402	53,840		377	47,216	
江津市	22,200	23,766	22,271	10,720	9,130		411	8,739		392	7,342	
斐川水道 水道企業団	38,000	37,725	37,592	13,056	18,000		474	18,007		479	12,545	
雲南市	36,100	36,248	35,541	12,814	14,700		407	15,997		450	10,825	
奥出雲町	11,366	12,126	12,061	4,666	5,763		507	5,940		492	4,340	
吉賀町	5,921	6,104	5,988	3,031	3,070		518	2,680		448	2,364	
邑南町	11,860	9,410	9,366	4,242	5,080		428	4,847		518	3,789	
13	626,662	630,000	621,662	269,545	264,383	(0)	422	275,985	(0)	444	213,473	(0)

(注) 計画一日最大給水量、実績一日最大給水量及び一日平均給水量の( )内は、分水量であって内数とする。

一人一日最大給水量は、分水量を除いて算出している。

年間給水量及び年間有収水量欄の分水量は、外数とする。

水道料金が複数設定されている場合は、代表的なものを記載している。

績				有 収 率 (%)	原水の種別	浄水方法	管路延長 (m)	職員 数 (人)	水道料金			
年間総量(千m <sup>3</sup> )		年間有収水量(千m <sup>3</sup> )							10m <sup>3</sup> 使用 料金 (円)	20m <sup>3</sup> 使用 料金 (円)	料金 体系	現行料金 施行年月
分水量		分水量										
22,030		20,372		92.5	表(28.3)、浅(0.3)、深(1.0)、受(70.4)	消毒(4.5)、緩ろ(95.5)	1,557,141	114	1,587	3,531	口	H27.01
6,443		4,861		75.4	浅(99.5)、深(0.5)	消毒(100.0)、急ろ(0.0)	593,749	30	1,458	3,024	用	H26.04
6,312		4,953		78.5	浅	消毒	457,821	27	1,324	2,674	口	H26.04
4,911		4,299		87.5	表(5.8)、伏(4.0)、浅(21.7)、深(0.3)、受(68.1)	消毒(46.2)、緩ろ(22.1)、急ろ(2.6)、膜ろ(29.0)	635,342	21	1,481	3,015	口	H29.04
3,874		3,117		80.5	表(47.3)、伏(8.1)、受(44.6)	消毒(8.4)、緩ろ(13.0)、急ろ(78.6)	560,354	22	2,214	4,914	口	H26.04
2,074		1,667		80.4	表(21.4)、浅(71.0)、深(6.6)、湧(1.0)	消毒(43.2)、緩ろ(12.2)、急ろ(11.5)、膜ろ(33.0)	258,713	7	1,722	4,272	用	H29.04
17,234		15,848		92	表(0.0)、伏(9.5)、浅(71.6)、深(13.6)、湧(1.0)、受(4.4)	消毒(4.3)、急ろ(90.7)、膜ろ(5.0)	1,775,903	51	1,419	2,896	口	H26.04
2,680		2,285		85.3	浅(10.7)、深(0.6)、受(88.6)	消毒(5.6)、膜ろ(94.4)	395,942	12	2,453	4,723	単	H26.04
4,579		4,077		89	浅(99.5)、深(0.2)、受(0.3)	消毒	474,504	13	1,287	2,647	用	H26.04
3,951		3,554		90	表(20.2)、伏(13.7)、浅(54.8)、深(3.6)、湧(0.8)、受(7.0)	消毒(56.1)、緩ろ(7.7)、膜ろ(36.3)	913,829	21	1,877	3,917	口	H29.04
1,584		1,265		79.9	表(44.7)、伏(10.6)、浅(35.1)、深(4.6)、湧(4.9)	消毒(10.0)、緩ろ(66.2)、急ろ(7.3)、膜ろ(16.5)	478,326	8	1,600	3,250	用	H26.04
863		726		84.1	表(8.8)、伏(0.8)、浅(90.1)、深(0.3)	消毒(28.3)、緩ろ(65.7)、急ろ(5.7)、膜ろ(0.3)	170,258	2	1,663	2,991	口	H26.04
1,383		988		71.4	表(53.3)、浅(14.0)、深(5.5)、湧(27.2)	消毒(46.7)、緩ろ(31.2)、急ろ(13.4)、膜ろ(8.6)	335,286	9	2,300	4,200	口	H29.04
77,918	(0)	68,012	(0)	87.3	表(14.1)、伏(3.8)、浅(46.9)、深(4.1)、湧(0.9)、受(30.3)	消毒(42.1)、緩ろ(16.8)、急ろ(33.8)、膜ろ(7.2)	8,607,168	337				

原水の種別 「表」：表流水（ダム直+ダム放流+湖沼+河川）、「伏」：伏流水、「浅」：浅井戸、「深」：深井戸、「湧」：湧水その他、「受」：浄水受水  
浄水方法 「緩ろ」：緩速ろ過、「急ろ」：急速ろ過、「膜ろ」：膜ろ過、「消毒」：消毒のみ  
料金体系 「用」：用途別、「口」：口径別、「単」：単一、「定」：定額

### 3 簡易水道事業調査表

番号	事業名	経営の種別	給水開始年月	最近認可届出年月日	①	②	③	④	⑤ $[(6) \div (5) + 1]$		⑦ $[(8) \div (7) \div 3]$		⑨	⑩
					計画給水人口 (人)	給水区域内人口 (人)	現在給水人口 (人)	年間取水量 (m3)	一日最大 (m3)	一人一日最大(1)	一日最大 (m3)	一人一日最大(1)	一日平均 (m3)	年間総量 (m3)
					給水人口	給水人口	給水人口	取水量	最大	最大	最大	最大	平均	総量
<b>安来市</b>														
1	東中津組	S31.3	S33.6.13		189	151	151	12,702	25	132	63	417	35	12,702
	計1	公0	他1		189	151	151	12,702	25	132	63	417	35	12,702
<b>飯南町</b>														
2	飯南町町	S35.4	H27.2.23		4,474	4,814	4,324	888,406	2,349	525	4,195	970	2,200	802,850
	計1	公1			4,474	4,814	4,324	888,406	2,349	525	4,195	970	2,200	802,850
<b>大田市</b>														
3	波根組	S33.12	S33.6.13		1,500	516	498	52,857	351	234	204	410	145	52,857
	計1	公0	他1		1,500	516	498	52,857	351	234	204	410	145	52,857
<b>川本町</b>														
4	川本町町	S33.2	H23.3.22		3,350	2,969	2,934	456,293	1,890	564	1,400	477	1,250	456,293
	計1	公1			3,350	2,969	2,934	456,293	1,890	564	1,400	477	1,250	456,293
<b>美郷町</b>														
5	美郷町町	S29.11	H29.3.16		6,053	4,547	3,832	682,813	2,072	342	2,063	538	1,639	598,406
	計1	公1			6,053	4,547	3,832	682,813	2,072	342	2,063	538	1,639	598,406
<b>浜田市</b>														
6	雲城波佐市	S46.4	H16.2.23		4,700	2,797	2,797	460,992	2,234	475	2,071	740	1,080	394,027
7	今福美又市	S46.4	H8.4.5		1,816	1,375	1,360	184,225	730	402	863	635	500	182,490
8	新旭市	S46.10	H16.2.13		4,030	2,724	2,653	537,431	2,882	715	2,443	921	1,413	515,834
9	弥栄市	S57.7	H16.3.9		1,500	1,171	1,127	160,111	565	377	933	828	382	139,578
10	三保市	S33.8	H24.3.8		4,445	4,502	4,502	706,616	2,438	548	2,206	490	1,843	672,827
11	平原市	H10.4	H23.2.22		210	199	199	19,281	60	286	75	377	53	19,280
12	西の谷市	H17.4	H16.3.18		120	76	76	7,658	45	375	49	645	20	7,482
13	河内市	H17.12	H22.3.24		680	427	427	72,137	223	328	207	485	150	54,774
	計8	公8			17,501	13,271	13,141	2,148,451	9,177	524	8,847	673	5,442	1,986,292
<b>益田市</b>														
14	美都市	S48.3	H19.3.31		2,388	1,774	1,774	258,324	1,061	444	708	399	570	208,114
15	匹見市	S35.3	H24.9.27		730	559	559	154,649	550	753	424	758	424	154,649
16	澄川市	S39.12	H20.12.19		130	156	156	25,034	100	769	90	577	69	25,034
17	広瀬市	S50.2	S5.5.29		110	35	35	5,743	17	155	16	457	16	5,743
18	三葛市	S51.2	H10.3.9		105	50	50	4,468	24	229	13	260	12	4,468
	計5	公5			3,463	2,574	2,574	448,218	1,752	506	1,251	486	1,090	398,008

原水の種別 「表」:表流水(ダム直+ダム放流+湖沼+河川)、「湧」:湧水、「伏」:伏流水、「浅」:浅井戸、「深」:深井戸、「受」:浄水受水、「他」:その他

$$\text{⑫} = \frac{\text{⑪}}{\text{⑩}}$$

(平成29年度)

年間有収水量(m3)	有収率(%)	原水の種別	浄水方法	管路延長(m)	水道料金			統合による廃止予定(届出済みのみ)		備考	事業名
					10m3使用料(円)	20m3使用料(円)	料金体系	統今年月	統合先事業		
											<b>安来市</b>
12,702	100	浅	消毒	1,900	1,553	3,378	定				東中津
12,702	100	浅	消毒	1,900							計1
											<b>飯南市</b>
409,010	51	表(85)、伏(9)、浅(0)、深(6)	消毒(2)、緩ろ(54)、急ろ(44)	487,064	1,553	3,378	用				飯南町
409,010	51	表(85)、伏(9)、浅(0)、深(6)	消毒(2)、緩ろ(54)、急ろ(44)	487,064							計1
											<b>大田市</b>
41,012	78	浅	消毒	4,250	1,587	2,970	単				波根
41,012	78	浅	消毒	4,250							計1
											<b>川本町</b>
344,815	76	表(0)、湧(7)、浅(81)、深(11)	消毒(28)、緩ろ(21)、紫外線(50)、その他(1)	81,377	1,553	3,378	用				川本町
344,815	76	表(0)、湧(7)、浅(81)、深(11)	消毒(28)、緩ろ(21)、紫外線(50)、その他(1)	81,377							計1
											<b>美郷町</b>
390,392	65	表(21)、伏(9)、浅(51)、深(20)	消毒(13)、緩ろ(33)、急ろ(12)、膜ろ(40)、その他(1)	121,781	1,866	3,054	用				美郷町
390,392	65	表(21)、伏(9)、浅(51)、深(20)	消毒(13)、緩ろ(33)、急ろ(12)、膜ろ(40)、その他(1)	121,781							計1
											<b>浜田市</b>
314,127	80	浅(91)、深(9)	急ろ(17)、膜ろ(83)	156,915	2,016	3,888	用	H30.4	浜田市水道事業		雲城波佐
148,696	81	表	緩ろ	75,605	2,016	3,888	用	H30.4	浜田市水道事業		今福美又
408,525	79	浅	急ろ(52)、膜ろ(48)	148,277	2,016	3,888	用	H30.4	浜田市水道事業		新旭
102,253	73	伏(90)、浅(10)	緩ろ(95)、膜ろ(5)	57,284	2,016	3,888	用	H30.4	浜田市水道事業		弥栄
556,492	83	浅(39)、深(61)	紫外線	105,405	1,560	3,888	用	H30.4	浜田市水道事業		三保
15,117	78	深	消毒	15,338	1,944	3,888	用	H30.4	浜田市水道事業		平原
7,260	97	受		6,278	1,944	3,888	用	H30.4	浜田市水道事業		西の谷
52,848	96	浅	膜ろ	23,167	1,944	3,888	用	H30.4	浜田市水道事業		河内
1,605,318	81	表(9)、伏(7)、浅(62)、深(23)、受(0)	消毒(1)、緩ろ(15)、急ろ(17)、膜ろ(33)、紫外線(34)	588,269							計8
											<b>益田市</b>
203,858	98	表(81)、浅(19)	消毒(19)、緩ろ(81)	60,144	1,944	3,888	用	H30.4	益田市水道事業		美都
81,504	53	浅	消毒	18,974	1,587	3,531	用	H30.4	益田市水道事業		匹見
13,158	53	浅	緩ろ	7,069	2,052	3,898	用	H30.4	益田市水道事業		澄川
2,637	46	浅	消毒	1,841	2,052	3,898	用	H30.4	益田市水道事業		広瀬
3,950	88	伏	急ろ	2,169	1,587	2,970	用	H30.4	益田市水道事業		三葛
305,107	77	表(46)、伏(1)、浅(53)	消毒(47)、緩ろ(52)、急ろ(1)	90,197							計5

浄水方法 「緩ろ」:緩速ろ過、「急ろ」:急速ろ過、「膜ろ」:膜ろ過、「消毒」:消毒のみ

料金体系 「用」:用途別、「口」:口径別、「単」:単一、「定」:定額

番号	事業名	経営の種別	給水開始年月	最近認可届出年月日	①	②	③	④	⑤		⑦		⑨	年間総量 (m <sup>3</sup> )
					計画給水人口 (人)	給水区域内人口 (人)	現在給水人口 (人)	年間取水量 (m <sup>3</sup> )	〔⑥=⑤÷①〕 ⑥		〔⑧=⑦÷③〕 ⑧			
					計 画		給 水 量		績					
一日最大 (m <sup>3</sup> )	一人一日 最大(1)	一日最大 (m <sup>3</sup> )	一人一日 最大(1)	一日平均 (m <sup>3</sup> )										
<b>津和野町</b>														
19	直地	町	H16.5	H14.3.29	125	125	120	7,581	50	400	50	417	21	7,581
20	日原	町	S37.10	H17.3.8	3,348	3,696	3,300	474,631	1,736	519	1,736	526	1,300	474,631
21	左鑑	町	S50.3	H15.3.31	160	160	150	14,683	81	506	81	540	40	14,683
22	津和野	町	S32.10	H28.3.30	3,531	3,500	3,528	684,217	2,148	608	2,134	605	1,875	684,217
	計4	公4			7,164	7,481	7,098	1,181,112	4,015	560	4,001	564	3,236	1,181,112
<b>海士町</b>														
23	海士町	町	S41.4	H9.4.7	2,342	2,250	2,250	411,804	1,427	609	1,192	530	941	343,469
	計1	公1			2,342	2,250	2,250	411,804	1,427	609	1,192	530	941	343,469
<b>西ノ島町</b>														
24	西ノ島町	町	S29.12	H24.12.13	3,054	2,904	2,904	517,271	1,774	581	1,410	486	1,092	398,724
	計1	公1			3,054	2,904	2,904	517,271	1,774	581	1,410	486	1,092	398,724
<b>知夫町</b>														
25	知夫村	村	S33.8	H10.3.18	960	637	637	108,226	474	494	529	830	197	72,076
	計1	公1			960	637	637	108,226	474	494	529	830	197	72,076
	市計	13			20,964	15,845	15,715	2,596,669	10,929	521	10,098	643	6,532	2,384,300
	市民営計	2			1,689	667	649	65,559	376	223	267	411	180	65,559
	町計	9			26,437	24,965	23,342	4,137,699	13,527	512	14,261	611	10,359	3,780,854
	村計	1			960	637	637	108,226	474	494	529	830	197	72,076
	合計	25			50,050	42,114	40,343	6,908,153	25,306	506	25,155	624	17,268	6,302,789

原水の種別 「表」:表流水(ダム直+ダム放流+湖沼+河川)、「湧」:湧水、「伏」:伏流水、「浅」:浅井戸、「深」:深井戸、「受」:浄水受水、「他」:その他

〔⑫〕=⑪÷⑩〕

(平成29年度)

年間有収水量(m3)	有収率(%)	原水の種別	浄水方法	管路延長(m)	水道料金			統合による廃止予定(届出済みのみ)		備考	事業名
					10m3 使用料(円)	20m3 使用料(円)	料金 体系	統 合 年 月	統 合 先 事 業		
											<b>津和野市</b>
6,857	90	表	緩ろ	3,474	1,944	3,888	口	H30.4	津和野町水道事業		直地
338,055	71	表(22)、浅(78)	消毒(78)、緩ろ(22)	81,744	1,944	3,888	口	H30.4	津和野町水道事業		日原
11,494	78	浅	緩ろ	3,759	1,836	3,906	口	H30.4	津和野町水道事業		左鏡
485,859	71	湧(95)、浅(5)	消毒(86)、緩ろ(2)、急ろ(12)	86,124	1,836	3,906	口	H30.4	津和野町水道事業		津和野
842,265	71	表(10)、湧(55)、浅(35)	消毒(81)、緩ろ(12)、急ろ(7)	175,101							計4
											<b>海士町</b>
304,451	89	浅(22)、深(78)	消毒(52)、急ろ(33)、その他(15)	62,965	1,830	3,906	用				海士町
304,451	89	浅(22)、深(78)	消毒(52)、急ろ(33)、その他(15)	62,965							計1
											<b>西ノ島町</b>
329,091	83	表(99)、深(1)	消毒(1)、急ろ(69)、膜ろ(30)	48,827	2,227	3,906	単				西ノ島町
329,091	83	表(99)、深(1)	消毒(1)、急ろ(69)、膜ろ(30)	48,827							計1
											<b>知夫村</b>
72,076	100	湧(65)、深(35)	消毒	21,397	2,300	2,799	用				知夫村
72,076	100	湧(65)、深(35)	消毒	21,397							計1
1,910,425	80	表(15)、伏(6)、浅(60)、深(19)、湧(0)	消毒(9)、緩ろ(22)、急ろ(14)、膜ろ(27)、紫外線(28)	678,466							市計
53,714	82	浅	消毒	6,150							市民営計
2,620,024	69	表(37)、湧(16)、伏(3)、浅(30)、深(14)	消毒(35)、緩ろ(23)、急ろ(24)、膜ろ(9)、紫外線(6)、その他(2)	977,115							町計
72,076	100	湧(65)、深(35)	消毒	21,397							村計
4,656,239	74	表(28)、湧(11)、伏(4)、浅(41)、深(16)、受(0)	消毒(27)、緩ろ(22)、急ろ(20)、膜ろ(16)、紫外線(14)、その他(1)	1,683,128							

浄水方法 「緩ろ」:緩速ろ過、「急ろ」:急速ろ過、「膜ろ」:膜ろ過、「消毒」:消毒のみ

料金体系 「用」:用途別、「口」:口径別、「単」:単一、「定」:定額

#### 4 専用水道施設調査表

番号	所在地	専用水道名	確認年月日	竣工年月日	所在地の 水道事業名
1	松江市	松江刑務所	H20.9.1	S41.3	松江市水道事業
2	松江市	松江フォーゲルパーク	H15.1.9	H14.12	松江市水道事業
3	松江市	島根大学	H27.1.22	H26.4	松江市水道事業
4	松江市	イオン松江	H18.9.19	H18.11	松江市水道事業
5	松江市	中国電力(株)島根原子力発電所	H27.7.2	H27.5	松江市水道事業
6	松江市	松江生協病院	H24.5.25	H24.6	松江市水道事業
7	松江市	介護老人保険施設 虹	H22.2.15	H22.3	松江市水道事業
8	松江市	サン・フラワー苑	H21.5.27	H21.5	松江市水道事業
9	松江市	あおぞら八重垣	H21.10.21	H21.11	松江市水道事業
10	松江市	ケアセンター千鳥	H20.12.25	H21.1	松江市水道事業
11	松江市	あおぞら八重垣別館	H23.5.25	H23.5	松江市水道事業
12	松江市	松江医療センター	H24.11.22	H25.1	松江市水道事業
13	雲南市	雲南市 尾崎	H22.10.25	H23.3	
14	出雲市	陸上自衛隊出雲駐屯地業務隊長、陸上自衛隊出雲駐屯地	H24.10.19	H25.3	出雲市水道事業
15	出雲市	浜山公園	H16.3.17	H15.1	出雲市水道事業
16	出雲市	KBツツキ株式会社出雲工場	S41.6.30	S41.5	出雲市水道事業
17	出雲市	社会福祉法人ほのぼの会万田の郷	H22.3.25	H22.6	出雲市水道事業
18	出雲市	宗教法人 出雲大社	H26.8.1	H26.8	出雲市水道事業
19	大田市	国立三瓶青少年交流の家	H25.11.26		
20	大田市	三瓶フィールドミュージアム	H15.2.5		
21	邑南町	邑南町いこいの村しまね専用水道	H27.4.10	H27.12	
22	浜田市	石見海浜公園	H15.1.6	S57.12	浜田市上水道事業
23	浜田市	ふるさと体験村	H15.4.11	H9.4	
24	浜田市	島根あさひ社会復帰促進センター	H20.9.9	H20.9	新旭簡易水道
25	江津市	風の国	H22.4.19	H22.3	
26	江津市	学校法人江の川学園	H30.2.7	H30.6	江津市上水道事業
27	益田市	万葉公園	H14.12.26	H12.3	益田市上水道事業
	計				

表流水＝ダム直接取水＋ダム放流水＋湖沼水＋河川水



(平成29年度)

確認時給水人口 (人)	現在給水人口(人)	原水の種別	主要な浄水施設の種類	施設能力 (m3/日)	施設の専用・兼用の別	第三者委託の実施	備考
630	610	深井戸・受水	膜ろ	140	専用	実施	△厚労省所管
0	0	受水	消毒	269	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
6,200	0	深井戸・受水	膜ろ	550	専用	未実施	◇権限移譲済
20,800	0	深井戸・受水	膜ろ	571	専用	実施	◇権限移譲済
0	0	受水	消毒	1,512	専用	実施	◇権限移譲済
900	600	深井戸・受水	膜ろ	230	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
568	32	深井戸・受水	膜ろ	119	専用	実施	◇権限移譲済
300	118	深井戸	簡易	120	専用	未実施	◇権限移譲済
225	120	深井戸・受水	膜ろ	60	専用	実施	◇権限移譲済
53	50	深井戸	除鉄	30	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
95	50	深井戸・受水	膜ろ	25	専用	実施	◇権限移譲済
740	740	深井戸・受水	膜ろ	191	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
0	0	浅井戸	消毒	40	専用	未実施	◇権限移譲済
		受水	—		浄水兼用	未実施	△厚労省所管
30,000	0	受水	消毒	400	専用	実施	◇権限移譲済
500	22	浅井戸	消毒	1,000	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
250	250	深井戸	膜ろ	96	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
200,120	120	表流水	緩ろ	1,026	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
		深井戸	消毒	290	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
		深井戸	消毒	287	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
200	200	深井戸	消毒	80	専用	未実施	県所管
0	0	受水	消毒	1,040	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
0	0	深井戸	消毒	50	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
2,450	1,956	受水	消毒	919	専用	実施	◇権限移譲済
0	0	深井戸	消毒	80	専用	実施	◇権限移譲済
400	315	浅井戸	除鉄	200	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
		受水	消毒	220	専用	実施	◇権限移譲済
264,431	5,183			9,545			

浄水方法 「緩ろ」:緩速ろ過、「急ろ」:急速ろ過、「膜ろ」:膜ろ過、「除鉄」:除鉄(マンガン)、「消毒」:消毒のみ、「簡易」:簡易ろ過

5 小規模水道施設調査表

(平成29年度)

番号	飲供	その他	公	他	市町村名	施設名	経営の種別	竣工年月日	計画給水人口(人)	給水区城内現在人口(人)	現在給水人口(人)	給水戸数(戸)	計画1日最大給水量(m3)	原水の種別	浄水方法
1		1	1		大田市	多根地区営農飲雑用水施設	公	H15.2.10	76	46	46	26	15.0	深	消毒
2		1	1		"	本郷地区営農飲雑用水施設	公	H12.12.1	63	62	62	13	16.0	表	緩ろ
3		1	1		"	上野地区簡易給水施設	公	H11.7	44	33	33	17	11.0	深	消毒
4		1	1		"	野城地区営農飲雑用水施設	公	H15.9.8	93	68	68	23	17.0	深	消毒
5		1	1		"	柿田地区営農飲雑用水施設	公	H14.9.26	96	63	63	23	16.0	表	急ろ
6		1		1	"	忍原水道組合	他		60	58	58	20		湧	無
7		1		1	"	野田原共同水道組合	他		40	25	25	12		深	消毒
8		1		1	"	水滝水道組合	他		20	15	15	7		湧	無
9		1		1	"	小屋原上水道組合	他		90	80	80	31		湧	無
10		1		1	"	小屋原下水道組合	他		80	80	80	32		湧	無
11		1		1	"	高利水道組合	他		55	51	51	20		湧	無
12		1		1	"	池の原水道組合	他		30	26	26	13		湧	無
13		1		1	"	池の原小原下水道組合	他		30	27	27	9		湧	無
14		1		1	"	浮布水道組合	他		81	51	51	20		浅	消毒
15		1		1	"	大江共同水道組合	他		50	48	48	12		深	無
16		1		1	"	長原水道組合	他		30	24	24	9		湧	無
17		1		1	"	土居飲料水確保組合	他	H8.12	40	29	29	11		深	消毒
18		1		1	"	本郷山田簡易給水施設	他	S51.9	30	23	23	8		深	消毒
19		1		1	"	特老さわらび苑	他		90	84	84	1		湧	無
20		1		1	"	机原上下水道組合	他	S61.7	20	13	13	4		表	無
21		1		1	"	洲江水道組合	他		30	19	19	5		表	無
22		1		1	"	西田・町水道組合	他		30	24	24	12		表	無
23		1		1	"	つづろ水道組合	他		50	40	40	18		表	急ろ
24		1		1	"	飲原水道組合	他		60	50	50	25		表	急ろ
25		1		1	"	西垣内水道組合	他		40	26	26	10		浅	無
	0	25	5	20	計				1,328	1,065	1,065	381	75.0		
26		1	1		川本町	谷戸小集落簡易給水施設	公	S53.12	43	10	10	7		浅	消毒
27		1		1	"	木屋原簡易給水施設	他	S54.3	45	10	10	7		浅	消毒
28		1		1	"	築紫原簡易給水施設	他	S56.3	37	12	12	6		湧	緩ろ
29		1		1	"	日向簡易給水施設	他	H7.3	33	10	10	7		湧	緩ろ
30		1		1	"	谷戸水道組合簡易給水施設	他	H4.10	65	24	24	11		浅	消毒
	0	5	1	4	計				223	66	66	38	0.0		
31		1		1	美郷町	上川戸共同井戸	他	S57.3	35	17	17	10	11.0	表	急ろ
32		1		1	"	上粕淵飲料水供給施設	他	H7.8	30	16	16	9	9.5	浅	簡易
33		1		1	"	光峠飲料水供給施設	他	H6.9	12	5	5	3	3.5	浅	簡易
34		1		1	"	田水飲料水供給施設	他	H8.3	10	9	9	4	3.0	浅	簡易
35		1		1	"	久保・法田簡易給水施設	他	H11.3	74	46	46	20	18.8	浅	膜ろ
36		1		1	"	小松地簡易給水施設	他	H12.3	82	66	66	30	19.0	深	消毒
37		1		1	"	小林簡易給水施設	他	H14.1	38	22	22	14	9.5	深	消毒
38		1		1	"	竹簡易給水施設	他	H15.3	32	5	5	3	10.1	深	消毒
39		1		1	"	地頭所簡易給水施設	他	H16.3	63	55	55	25	19.8	深	消毒
40		1		1	"	久喜原簡易給水施設	他	H17.12	63	40	40	21	19.8	深	消毒
41		1		1	"	市井原簡易給水施設	他	H15.3	35	27	27	9	11.0	深	消毒
42		1		1	"	石見簡易給水施設	他	H15.3	48	16	16	10	15.1	深	消毒
43		1		1	"	高畑簡易給水施設	他	H18.3	80	56	56	34	19.8	深	消毒
44		1		1	"	惣森簡易給水施設	他	H13.3	23	33	33	10	5.8	深	急ろ
45		1		1	"	寺谷簡易給水施設	他	H13.3	47	42	42	20	13.0	深	急ろ
46		1		1	"	明塚簡易給水施設	他	H14.3	36	26	26	10	9.0	深	急ろ
47		1		1	"	信喜簡易給水施設	他	H15.3	49	30	30	21	15.4	深	急ろ
48		1		1	"	縫簡易給水施設	他	H16.3	18	19	19	6	5.7	深	急ろ
49		1		1	"	大浦簡易給水施設	他	S54.10	45	18	18	9	11.0	伏	急ろ
	0	19	0	19	計				820	548	548	268	229.8		

番号	飲供	その他	公	他	市町村名	施設名	経営の種別	竣工年月日	計画給水人口(人)	給水区域内現在人口(人)	現在給水人口(人)	給水戸数(戸)	計画1日最大給水量(m3)	原水の種別	浄水方法
50 ※	1		1		邑南町	断魚飲料水供給施設	公	S45.2	77	11	11	5	22.6	湧	緩ろ
51 ※	1		1		〃	長田飲料水供給施設	公	S36.3	95	72	35	21	14.3	浅	消毒
52 ※	1		1		〃	上田飲料水供給施設	公	H11.3	83	50	50	22	20.8	深	消毒
53 ※	1		1		〃	宇都井飲料水供給施設	公	S43.3	98	69	49	21	14.7	表	急ろ
54 ※	1		1		〃	後原飲料水供給施設	公	S42.12	81	28	28	8	12.0	湧	消毒
55 ※	1		1		〃	小原迫飲料水供給施設	公	S42.12	82	8	8	3	13.0	深	消毒
56		1	1		〃	瀬越簡易給水施設	公	S58.3	41	18	17	7	8.2	浅	簡易
	6	1	7	0	計				557	256	198	87	105.6		
57		1		1	〃	横谷簡易給水施設	他	H6.3	23	9	9	5	4.6	表	緩ろ
58		1		1	〃	畑簡易飲料水供給施設	他	H10.11	15	8	8	4	7.5	表	緩ろ
59		1		1	〃	市場特定農山村振興特別対策事業	他	S54.3	48	12	12	7	7.2	表	緩ろ
60		1		1	〃	上室谷給水施設	他	H4.3	49	34	34	12	7.2	湧	緩ろ
61		1		1	〃	矢原給水施設	他	H9.3	40	26	26	9	12.0	深	消毒
	0	5	0	5	計				175	89	89	37	38.5		
62		1		1	江津市	松川町上津井地区簡易給水施設	公	H14.3	48	45	41	22	14.4	浅	消毒
63		1		1	〃	波積町南地区簡易給水施設	公	H14.3	32	26	19	14	9.6	浅	消毒
	0	2	0	2	計				80	71	60	36	24.0		
64 ※	1		1		益田市	中の谷飲料水供給施設	公	H8.3	32	11	9	5	8.0	表	緩ろ
65 ※	1		1		〃	出合原・落合飲料水供給施設	公	S57.3	77	66	57	33	43.0	浅	消毒
66 ※	1		1		〃	小原飲料水供給施設	公	S47.12	51	38	36	25	39.0	浅	消毒
67		1		1	〃	三界簡易給水施設	他	S63.3	49	37	37	11	7.3	浅	消毒
68		1		1	〃	木原簡易給水施設	他	S48.3	45	13	13	4	9.0	浅	消毒
69		1		1	〃	三星簡易給水施設	他	S57.3	48	36	36	16	9.0	浅	消毒
70		1		1	〃	宮下簡易給水施設	他	S57.3	45	48	48	12	9.0	浅	消毒
71		1		1	〃	小野簡易給水施設	他	H6.3	48	37	37	13	12.0	浅	消毒
72		1		1	〃	廿一簡易給水施設	他	H11.3	34	9	9	3	8.5	浅	消毒
73		1		1	〃	八ヶ瀬簡易給水施設	他	H11.3	46	26	26	11	11.5	浅	消毒
74		1		1	〃	大峯破簡易給水施設	他	H16.3	29	13	13	5	8.5	浅	消毒
75		1		1	〃	下波田簡易給水施設	他	S59.3	48	27	27	10	10.0	浅	消毒
76		1		1	〃	板井川簡易給水施設	他	S51.3	46	18	18	8	11.5	表	緩ろ
77		1		1	〃	大神楽簡易給水施設	他	S51.11	33	18	18	6	8.3	表	緩ろ
78		1		1	〃	金谷簡易給水施設	他	S53.11	34	5	3	3	8.5	湧	消毒
79		1		1	〃	朝倉簡易給水施設	他	S56.6	35	4	4	4	8.8	表	緩ろ
80		1		1	〃	岡組簡易給水施設	他	S57.5	40	7	4	5	10.0	表	緩ろ
81		1		1	〃	山郡簡易給水施設	他	H3.4	20	10	10	4	5.0	表	緩ろ
82		1		1	〃	中村簡易給水施設	他	S55.12	42	7	7	6	8.4	浅	消毒
83		1		1	〃	下道川上簡易給水施設	他	S55.12	31	37	27	16	6.2	浅	消毒
84		1		1	〃	後谷簡易給水施設	他	H9.4	16	6	4	6	5.0	表	緩ろ
85		1		1	〃	戸村簡易給水施設	他	H9.4	23	3	3	2	4.6	表	緩ろ
86		1		1	〃	日の里簡易給水施設	他	H15.3	27	18	18	10	6.8	浅	緩ろ
87		1		1	〃	和又簡易給水施設	他	S56.1	31	6	8	5	6.2	表	緩ろ
	3	21	3	21	計				930	500	472	223	264.1		
総計						飲料水供給施設	9								
						その他	78		4,113	2,595	2,498	1,070	737.0		
						計	87								

※ 厚生労働省補助の飲料水供給施設

原水の種別 「表」：表流水（ダム直+ダム放流+湖沼+河川）、「伏」：伏流水、「浅」：浅井戸、「深」：深井戸、「湧」：湧水、「受」：浄水受水

浄水方法 「緩ろ」：緩速ろ過、「急ろ」：急速ろ過、「膜ろ」：膜ろ過、「消毒」：消毒のみ、「簡易」：簡易ろ過

### 〔補足〕 「Ⅲ 水道施設別の事業内容」のデータについて

#### ◆データの出典

厚生労働省医薬・生活衛生局水道課による「水道統計調査」（平成30年8月～10月）に、本県が独自に項目を追加して行った調査のデータを、集計・編集したものです。

#### ◆計画数値等

平成29年度末（平成30年3月31日）現在の数値を掲載しています。

（事業統合の場合は統合後の計画（認可・届出値）が、統合によって廃止となる予定の事業は現計画（廃止前の認可・届出値）が記載されています）

#### ◆実績数値等

平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）における数値を掲載しています。

（変更認可等に基づき事業を実施中である場合等は、計画数値と異なることとなります）

#### ◆統合による廃止予定（簡易水道事業調査表）

本県では全ての市町村・企業団において、平成30年度末までに各事業体1水道事業に統合を行う計画で、本表には既に譲受等により廃止届が提出され、統合廃止予定時期が明らかな場合のみ統合先等と併せ記載しています。

#### ◆上水道施設調査表と簡易水道事業調査表

「原水の種別」と「浄水方法」において、複数の方法による場合は（ ）内にそれぞれの方法毎の割合を記入しています。ただし、四捨五入のため端数が合わないことがあります。

## IV 資料編

# 1 水道施設の検査状況

## (1) 水道事業及び専用水道の立入検査

年度	施設数	実施数	実施率(%)	不適数	不適率(%)
平成19年度	250	250	100.0	130	52.0
平成20年度	246	246	100.0	117	47.6
平成21年度	243	242	99.6	98	40.5
平成22年度	234	231	98.7	110	47.6
平成23年度	223	222	99.6	102	45.9
平成24年度	212	210	99.1	115	54.8
平成25年度	204	203	99.5	85	41.9
平成26年度	197	189	95.9	79	41.8
平成27年度	189	185	97.9	59	31.9
平成28年度	182	180	98.9	63	35.0
平成29年度	61	62	101.6	25	40.3

※ 権限委譲分(H20以降)を含み、大臣による認可及び所管施設を除く

### 【平成29年度立入検査の不適項目における指導事項の内訳】

クリプト対策	12件	管理	9件	認可手続	3件
検査計画	2件	配水施設	10件	送水施設	1件
浄水施設	23件	取水施設	8件		
水質検査	9件	消毒設備	9件		

## (2) 簡易専用水道の法定検査

年度	施設数	実施数	実施率(%)	不適数	不適率(%)
平成19年度	908	713	83.4	232	27.3
平成20年度	912	683	78.5	185	32.5
平成21年度	923	741	74.9	203	27.1
平成22年度	928	766	80.3	260	27.4
平成23年度	927	753	82.5	251	33.9
平成24年度	940	773	81.2	238	33.3
平成25年度	952	793	83.3	218	27.5
平成26年度	956	779	81.5	311	39.9
平成27年度	942	805	85.5	218	27.1
平成28年度	938	801	85.4	208	26.0
平成29年度	953	806	84.6	245	30.4

### 【平成29年度簡易専用水道法定検査の不適項目の内訳】

その他付帯設備	248件	受水槽上部	8件	水質検査	2件
書類の整理保存	4件	受水槽内部	14件	高置水槽本体	5件
受水槽の周囲	59件	受水槽オーバーフロー管	6件	受水槽水抜管	0件
受水槽マンホール	26件	高置水槽通気管	13件	高置水槽上部	1件
高置水槽マンホール	15件	高置水槽内部	10件		
受水槽通気管	21件	高置水槽の周囲	2件		
受水槽本体	10件	高置水槽オーバーフロー管	2件		

## 2 建設事業費の推移

(1) 水道水源開発等、上水道事業の整備状況

(単位:千円)

年度	水道水源開発等国庫補助事業			上水道(含補助事業)	
	事業数	補助対象基本額	国庫補助金等	水道事業数	建設改良事業費
S43	1	325,725	8,507	17	294,853
44	1	73,253	3,709	16	431,868
45	—	—		16	580,235
46	—	—		14	933,815
47	1	66,315	3,976	16	970,654
48	1	80,067	13,067	16	736,244
49	2	445,232	59,756	15	2,187,891
50	2	535,958	53,682	16	1,970,212
51	2	474,632	84,079	15	1,580,232
52	2	1,951,588	324,000	16	2,621,538
53	2	1,713,900	471,000	16	3,627,233
54	2	2,567,900	838,500	16	4,132,869
55	2	377,000	140,500	19	3,828,768
56	1	1,200,000	400,000	20	3,108,979
57	1	1,560,000	520,000	20	4,307,709
58	3	2,364,000	788,000	20	4,490,492
59	3	2,194,000	731,333	20	3,152,712
60	4	490,000	163,333	19	2,942,331
61	3	326,000	108,666	19	2,179,411
62	2	46,642	15,547	19	2,478,830
63	3	210,300	70,100	19	2,432,226
H元	3	283,343	94,447	20	2,909,327
2	5	300,104	100,034	20	4,136,763
3	6	352,190	111,235	20	6,174,171
4	8	557,155	172,383	20	5,839,294
5	9	906,810	296,969	20	5,593,687
6	11	1,003,692	328,464	20	5,381,475
7	10	2,059,582	688,104	20	6,030,115
8	10	1,693,767	559,744	20	6,292,275
9	9	2,189,440	748,054	19	7,715,048
10	17	4,747,472	1,633,469	19	10,011,573
11	11	3,948,144	1,384,276	19	8,231,124
12	9	4,451,198	1,594,741	19	7,034,937
13	12	4,171,507	1,442,846	19	6,767,442
14	11	4,926,466	1,655,383	19	7,091,878
15	11	4,265,640	1,421,850	19	8,032,398
16	9	3,275,481	1,112,440	15	9,538,376
17	7	3,419,807	1,211,818	14	7,875,940
18	6	1,484,407	568,603	13	5,881,279
19	6	1,902,255	695,956	14	4,894,497
20	6	1,771,949	678,546	14	5,140,843
21	13	2,226,330	789,721	14	5,400,087
22	14	2,335,024	825,253	14	6,238,945
23	8	758,862	227,394	14	5,274,929
24	5	783,774	238,113	13	4,119,627
25	3	206,064	56,516	13	4,146,029
26	6	884,594	257,773	13	4,260,300
27	1	7,803	2,601	13	4,524,992
28	1	46,449	15,483	13	5,916,465
29	2	121,100	37,108	13	6,892,804

※本省明許繰越し予算は事業主体の執行年度で計上。地方繰越は交付決定の年度で計上。

## (2) 簡易水道事業等施設整備状況

(単位:千円)

年度	箇所数		国庫補助事業		県費補助金 県交付金	年度	箇所数		国庫補助事業		県費補助金 県交付金
	新規	継続	補助対象額	補助金額			新規	継続	補助対象額	補助金額	
S30	16	2	58,060	14,200	6,775	63	8	16	1,136,211	461,760	20,624 3,243
31	8	7	61,627	15,745	5,963	H元	10	14	1,472,584	606,920	26,514
32	9	4	74,484	18,800	8,509	2	16	10	2,397,360	953,184	46,314
33	12	4	82,554	21,735	10,146	3	12	10	2,270,147	908,893	44,076
34	14	3	116,622	30,737	14,574	4	21	15	3,403,920	1,346,290	66,985
35	12	3	171,299	45,755	21,409	5	23	19	4,009,724	1,602,857	93,663
36	19	1	161,776	44,497	18,800	6	28	27	3,906,813	1,544,123	91,898
37	16	6	199,550	52,550	24,192	7	16	31	4,738,123	1,847,867	104,183
38	11	4	205,400	54,650	20,390	8	21	32	4,746,482	1,869,809	147,100
39	9	3	114,737	31,982	11,472	9	18	34	5,427,768	2,187,933	109,200
40	13	0	84,200	26,118	8,420	10	41	32	10,415,599	4,175,951	208,306
41	11	2	97,496	29,722	9,724	11	13	43	6,988,729	2,673,915	156,548
42	18	1	96,907	31,179	9,690	12	13	42	5,886,147	2,235,601	123,665
43	14	2	113,187	40,001	11,318	13	18	36	6,194,045	2,292,224	135,270
44	13	3	105,761	33,334	10,572	14	15	35	5,596,333	2,022,122	141,216
45	23	4	215,728	74,037	21,566	15	11	18	5,009,941	1,863,220	129,183
46	21	11	483,793	164,701	50,912	16	18	19	5,933,522	2,242,538	179,476
47	26	8	503,688	172,808	50,366	17	6	23	3,953,913	1,480,311	104,484
48	11	9	441,603	169,380	47,077	18	8	16	4,019,811	1,536,393	93,519
49	16	9	594,985	215,300	60,498	19	10	14	2,703,558	979,695	35,870
50	14	13	1,002,040	358,100	61,301	20	5	15	2,322,292	813,834	36,919
51	8	16	1,259,265	487,000	76,537	21	13	18	1,964,522	632,205	14,842
52	8	10	1,563,689	658,250	81,596	22	24	8	3,206,644	988,269	22,441
53	12	5	1,520,989	634,940	85,774	23	22	18	3,013,618	1,017,200	
54	5	4	1,552,076	664,902	77,074	24	20	29	5,075,015	1,708,456	
55	25	2	2,823,588	1,123,486	161,848	25	13	35	3,032,592	1,024,888	
56	12	22	3,876,611	1,498,020	233,450	26	16	36	4,196,344	1,406,824	
57	15	23	3,599,791	1,359,375	220,562	27	5	20	1,338,992	496,199	
58	14	15	2,666,222	1,000,874	107,745	28	3	15	1,581,573	584,518	
59	8	13	1,430,775	536,651	48,461 4,342	29	6	13	1,467,375	523,080	
60	16	6	1,069,763	416,595	27,648 9,042						
61	9	10	860,620	331,052	14,655 2,118						
62	12	12	1,263,125	549,736	18,484 2,970						

※ S59～63の県費補助金の上段は施設整備費補助金、下段は普及促進対策補助金(昭和59～63年度)であり、H8からはH22年度までは県交付金の額である。

※ 本省繰越予算は執行年度で計上し、地方繰越予算は交付決定年度で計上。



## (3) 生活基盤施設耐震化等交付金の実施状況

(単位:千円)

年度	生活基盤施設耐震化等交付金			
	交付市町村数	地区数	交付対象基本額	交付金
H27	11	31	2,420,206	792,586
H28	13	33	3,003,338	1,045,707
H29	8	14	1,131,457	350,320

※本省繰越し予算は事業主体の執行年度で計上

※H28年度より島根県耐震化等交付金に移行

## (4) 災害復旧事業

(単位:千円)

年度	箇所数		補助対象基本額	国庫補助金
	新規	継続		
S28	2	—	2,959	1,479
33	3	—	3,660	1,830
34	1	—	4,868	2,434
36	4	—	2,800	1,400
38	1	—	736	368
39	10	—	10,355	5,177
40	5	—	7,539	3,769
46	3	—	2,455	1,227
47	22	—	24,967	12,438
50	4	—	3,864	1,932
51	1	—	6,000	2,400
52	1	—	1,654	827
53	—	1	1,518	759
55	2	—	9,708	4,854
56	1	—	3,950	1,975
58	49	—	379,444	189,722
59	—	28	66,955	33,477.5
60	5	12	72,241	36,121
63	10	—	21,921	10,961
H元	—	4	9,559	4,780
2	—	2	1,694	847
8	1	—	9,846	4,923
11	1	—	3,649	1,825
12	2	—	69,370	43,125
18	5	—	26,509	13,254
19	6	3	17,719	8,858
20	—	1	1,272	636
21	—	1	528	264
22	—	—	—	—
23	—	—	—	—
24	—	—	—	—
25	4	—	27,086	13,541
26	—	3	10,518	5,259
27	—	2	22,624	11,312
28	—	—	—	—
29	—	—	—	—

※ 地方繰越は交付決定の年度で計上。

3 上水道財務状況  
(1) 損益計算書

(平成29年度 単位：千円)

事業体名	総 収 益			総 費 用			当 年 度 純 利 益 (△)純損失	消 費 税				
	営業収益	(給水収益)		営業費用	営業外費用	特別損失		納 付 額	還 付 額			
		営業収益	特別利益									
松江市	5,695,932	4,575,984	4,396,667	1,119,736	212	5,332,768	4,766,092	392,854	173,822	363,164	58,049	0
益田市	978,054	827,546	784,211	133,965	16,543	888,836	814,160	74,584	92	89,218	26,140	0
浜田市	1,086,354	806,038	771,354	219,986	60,330	976,443	843,535	95,544	37,364	109,911	45,082	0
安来市	1,092,295	788,422	719,880	300,584	3,289	1,193,048	1,035,871	82,163	75,014	100,753	10,932	0
大田市	1,199,747	801,421	792,251	395,037	3,289	1,144,751	1,015,591	127,410	1,750	54,996	9,810	0
隠岐の島町	566,839	393,251	392,338	173,588	0	602,808	519,946	79,234	3,628	35,969	11,056	0
出雲市	3,268,307	2,636,949	2,536,636	631,356	2	3,087,226	2,802,524	284,241	461	181,081	90,812	0
江津市	890,077	538,710	537,483	318,480	32,887	850,352	761,072	68,050	21,230	39,725	0	1,983
斐川水道水道企業団	747,126	651,690	584,621	95,399	37	685,904	586,553	91,897	7,454	61,222	26,791	0
雲南市	1,412,042	857,184	834,701	547,630	7,228	1,309,562	1,157,506	147,874	4,182	102,480	24,583	0
奥出雲町	793,948	221,238	220,477	572,710	0	789,721	689,215	96,801	3,705	4,227	0	0
吉賀町	243,283	106,089	106,089	137,194	0	239,971	210,493	25,042	4,436	3,312	5,235	0
邑南町	399,637	211,015	209,290	188,622	0	469,152	397,895	66,172	5,085	69,515	10,644	0
上水道事業計	18,373,641	13,415,537	12,885,998	4,834,287	123,817	17,570,542	15,600,453	1,631,866	338,223	803,099	319,134	1,983
島根県(用水供給)	1,970,374	1,613,460	1,612,456	353,468	3,446	1,854,935	1,675,896	179,039	0	115,439	96,708	0

## (2) 資本的収支

(平成29年度 単位：千円)

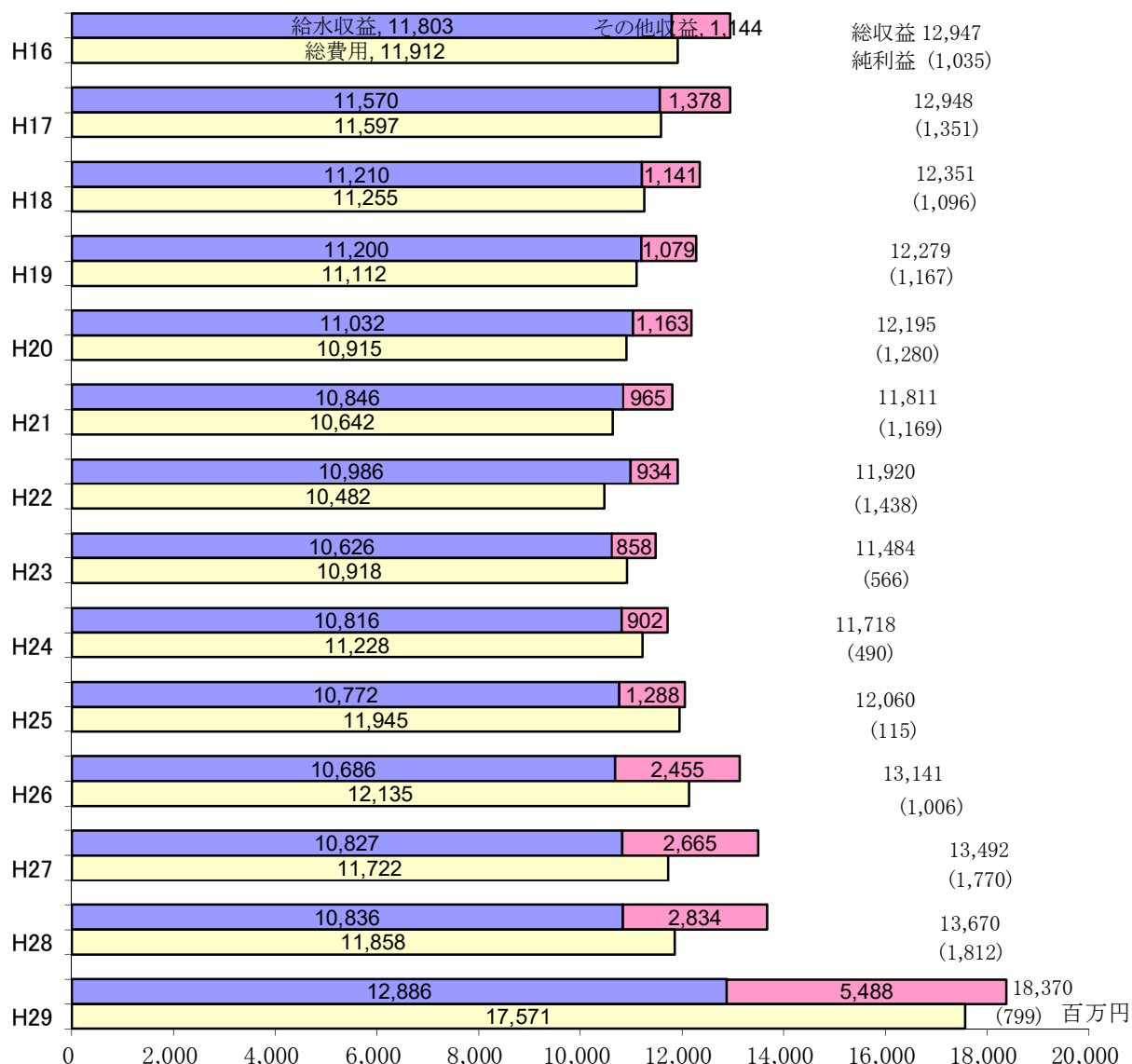
事業体名	資本的収入										資本的支出						資本不足額 ②-①
	企業債 出資補助金	他会計 出資補助金	他会計 借入金	国・県 補助金	工事負担金	その他	計	翌年度繰越 等残額(△)		純計 ①	新設・拡張 事業費	改良事業費	企業債 償還金	他会計借入 金返還金	その他	計 ②	
								計	繰越								
松江市	619,900	410,873	0	190,828	16,782	207,168	1,445,551	0	0	1,445,551	533,020	2,168,516	1,150,292	0	105,519	3,957,347	2,511,796
益田市	80,000	62,295	0	3,850	20,822	9	166,976	0	0	166,976	0	291,325	241,938	0	551	533,814	366,838
浜田市	0	76,300	0	0	15,315	1,370	92,985	0	0	92,985	0	145,601	267,763	0	0	413,364	320,379
安来市	364,500	0	0	30,288	38,945	126,434	560,167	0	0	560,167	0	517,567	327,967	0	0	845,534	285,367
大田市	141,700	164,268	0	17,445	53,249	789	377,451	0	0	377,451	670	263,279	507,032	0	8,344	779,325	401,874
隠岐の島町	143,800	96,422	0	126,931	13,504	2,534	383,191	0	0	383,191	0	337,367	238,141	34,035	0	609,543	226,352
出雲市	300,000	0	0	0	134,555	447,113	881,668	0	0	881,668	276,627	1,206,995	751,694	0	0	2,235,316	1,353,648
江津市	175,500	74,748	0	0	39,156	4,497	293,901	0	0	293,901	0	347,854	205,022	0	0	552,876	258,975
斐川水道水道企業団	132,000	35,754	0	0	323	0	168,077	0	0	168,077	0	182,895	269,002	0	0	451,897	283,820
雲南市	193,300	114,331	0	93,000	31,723	1,498	433,852	0	0	433,852	214,094	238,267	443,300	0	0	895,661	461,809
奥出雲町	0	223,517	0	0	11,475	0	234,992	0	0	234,992	0	28,794	373,795	0	2,669	405,258	170,266
吉賀町	8,000	48,613	0	0	12,432	0	69,045	0	0	69,045	0	16,925	88,387	0	0	105,312	36,267
邑南町	84,800	0	0	38,092	0	86,666	209,558	0	0	209,558	0	123,008	247,114	0	0	370,122	160,564
上水道事業計	2,243,500	1,307,121	0	500,434	388,281	878,078	5,317,414	0	0	5,317,414	1,024,411	5,868,393	5,111,447	34,035	117,083	12,155,369	6,837,955
島根県(用水供給)	18,900	0	0	0	0	0	18,900	0	0	18,900	0	58,851	594,116	122,460	0	775,427	756,527

## (3) 費用構成

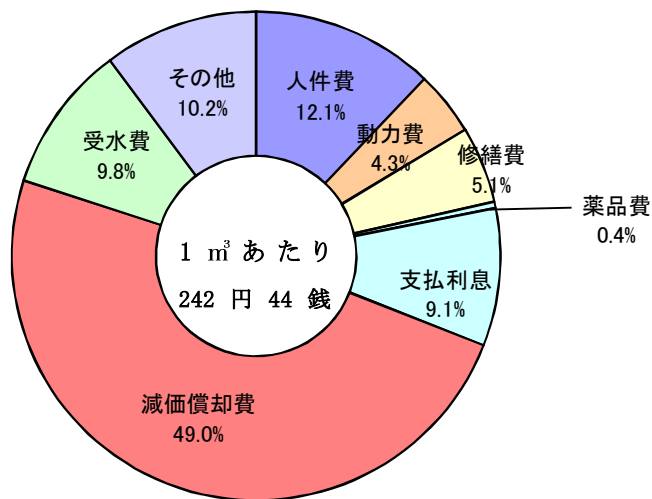
(平成29年度 単位：千円)

事業体名	人件費		動力費	修繕費	薬品費	支払利息	減価償却費	受水費	その他	計	受託工事費	合計
	直接人件費	間接人件費										
松江市 (松江)	739,907	497,409	242,498	101,466	284,532	11,461	358,445	1,031,861	403,929	4,922,992	19,263	4,942,255
益田市	193,336	157,324	36,012	76,090	42,959	1,313	74,156	358,087	46,325	792,266	16,867	809,133
浜田市	137,651	107,990	29,661	65,172	54,988	1,189	87,935	496,094	98,225	941,254	0	941,254
安来市	107,272	86,511	20,761	48,356	31,604	1,091	77,364	559,481	141,382	1,084,202	42,923	1,127,125
大田市	92,682	76,771	15,911	16,177	36,141	18,227	124,989	534,446	68,496	1,008,929	0	1,008,929
隠岐の島町	61,788	47,241	14,547	29,403	18,764	3,413	66,075	341,556	42,096	563,095	0	563,095
出雲市	315,184	216,482	98,702	200,785	182,958	22,649	230,887	1,498,158	522,579	3,064,607	22,619	3,087,226
江津市	67,894	56,838	11,056	8,344	31,280	307	64,840	308,800	101,381	807,164	0	807,164
斐川水道水道企業団	57,952	42,794	15,158	42,558	51,704	1,119	91,875	318,448	75,909	640,911	0	640,911
雲南市	109,039	109,039	0	69,804	69,136	3,311	144,525	714,960	69,185	1,206,745	8,610	1,215,355
奥出雲町	25,945	21,507	4,438	28,453	20,314	1,999	89,572	557,908	46,899	771,090	0	771,090
吉賀町	12,805	12,805	0	0	5,805	633	24,705	143,702	41,270	228,920	0	228,920
邑南町	71,179	55,601	15,578	15,430	9,495	2,111	64,382	268,152	26,185	456,934	0	456,934
上水道事業計	1,992,634	1,488,312	504,322	702,038	839,680	68,823	1,499,750	8,091,183	1,683,861	16,489,109	110,282	16,599,391
島根県 (用水供給)	184,069	133,712	50,357	110,361	108,113	4,178	162,799	1,094,389	130,122	1,794,031	0	1,794,031

(4) 損益の推移 (消費税抜き)



(5) 費用構成 [29年度の給水原価に占める割合] (消費税抜き)



## 4 全国統計資料

(1) 現在給水人口と普及率 (※ 平成28年度末 単位：人)

出典：厚生労働省

都道府県名	総人口 (A)	給水人口				普及率 B/A(%)	(順位)
		上水道	簡易水道	専用水道	合計(B)		
北海道	5,348,102	4,876,952	338,180	21,090	5,236,222	97.9	24
青森	1,281,265	1,206,002	42,526	1,237	1,249,765	97.5	26
岩手	1,261,031	1,081,587	99,721	3,843	1,185,151	94.0	40
宮城	2,309,354	2,253,384	31,276	2,615	2,287,275	99.0	17
秋田	999,203	832,580	74,858	3,624	911,062	91.2	46
山形	1,110,654	1,058,982	39,330	300	1,098,612	98.9	20
福島	1,887,005	1,695,927	63,808	4,022	1,763,757	93.5	41
茨城	2,897,065	2,685,843	42,838	6,125	2,734,806	94.4	36
栃木	1,987,698	1,847,459	40,524	21,812	1,909,795	96.1	32
群馬	1,959,913	1,858,438	91,799	2,073	1,952,310	99.6	10
埼玉	7,294,490	7,262,343	8,826	5,145	7,276,314	99.8	7
千葉	6,244,033	5,889,803	6,381	49,294	5,945,478	95.2	35
東京	13,687,380	13,647,092	16,383	23,480	13,686,955	100.0	1
神奈川	9,144,183	9,111,883	15,074	5,562	9,132,519	99.9	4
新潟	2,270,264	2,134,868	119,058	3,314	2,257,240	99.4	11
富山	1,056,925	944,892	36,224	3,132	984,248	93.1	43
石川	1,146,693	1,086,325	43,838	1,965	1,132,128	98.7	22
福井	791,540	706,046	55,693	1,109	762,848	96.4	31
山梨	829,814	671,264	150,391	2,974	824,629	99.4	13
長野	2,076,122	1,900,262	151,031	1,864	2,053,157	98.9	21
岐阜	2,016,314	1,772,400	147,907	5,514	1,925,821	95.5	33
静岡	3,674,874	3,531,663	85,745	21,866	3,639,274	99.0	18
愛知	7,505,526	7,433,414	47,143	14,107	7,494,664	99.9	5
三重	1,835,867	1,768,514	59,036	1,305	1,828,855	99.6	9
滋賀	1,418,411	1,361,852	43,177	4,821	1,409,850	99.4	12
京都	2,602,619	2,472,938	120,489	1,213	2,594,640	99.7	8
大阪	8,826,312	8,823,667	555	1,395	8,825,617	100.0	2
兵庫	5,502,755	5,419,499	72,362	2,437	5,494,298	99.8	6
奈良	1,351,143	1,306,777	33,138	159	1,340,074	99.2	15
和歌山	970,988	867,865	77,736	16,439	962,040	99.1	16
鳥取	572,089	477,267	78,807	3,105	559,179	97.7	25
<b>島根</b>	<b>684,888</b>	<b>526,961</b>	<b>136,663</b>	<b>880</b>	<b>664,504</b>	<b>97.0</b>	<b>29</b>
岡山	1,909,361	1,766,711	122,974	1,074	1,890,759	99.0	19
広島	2,848,796	2,605,317	74,294	9,217	2,688,828	94.4	37
山口	1,384,057	1,215,556	71,448	5,465	1,292,469	93.4	42
徳島	744,837	654,478	51,864	15,709	722,051	96.9	30
香川	967,504	948,924	12,143	18	961,085	99.3	14
愛媛	1,399,568	1,214,829	66,697	20,363	1,301,889	93.0	44
高知	719,041	556,489	117,768	2,392	676,649	94.1	39
福岡	5,098,153	4,746,440	21,919	32,929	4,801,288	94.2	38
佐賀	834,546	778,208	13,745	2,109	794,062	95.1	35
長崎	1,356,226	1,118,738	205,397	11,256	1,335,391	98.5	23
熊本	1,765,940	1,377,308	158,787	11,488	1,547,583	87.6	47
大分	1,152,383	956,798	86,391	15,607	1,058,796	91.9	45
宮崎	1,092,532	999,363	62,463	2,009	1,063,835	97.4	28
鹿児島	1,660,197	1,374,245	223,925	20,110	1,618,280	97.5	27
沖縄	1,436,683	1,401,490	34,855	16	1,436,361	100.0	3
<b>合計</b>	<b>126,914,344</b>	<b>120,229,643</b>	<b>3,695,187</b>	<b>387,583</b>	<b>124,312,413</b>	<b>97.9</b>	
平成27年度	127,102,390	119,996,238	4,036,812	370,517	124,403,567	97.9	

## (2) 基幹管路の耐震化状況

出典:厚生労働省

都道府県名	平成29年度					(参考)H28年度			耐震適合率の差 ※2 (H29-H28) ①-②
	総延長 (km) (A)	耐震適合性のある管の延長		耐震適合率 (%) (B)/(A)=①	(順位)	耐震管の割合 (%) (C)/(A)	耐震適合率 (%) ②	耐震管の割合 (%)	
		耐震管の延長							
		(km) (B)	(km) (C)						
北海道	5,069.4	2,204.8	1,315.6	43.5	12	26.0	41.3	25.3	2.2
青森	2,008.1	874.9	709.7	43.6	11	35.3	40.9	32.0	2.7
岩手	1,647.1	817.7	376.8	49.6	6	22.9	49.4	22.8	0.2
宮城	2,161.0	1,015.6	700.2	47.0	7	32.4	49.4	33.9	-2.4
秋田	2,770.8	697.2	529.9	25.2	46	19.1	22.8	17.1	2.4
山形	1,875.9	749.1	578.8	39.9	16	30.9	39.6	30.6	0.3
福島	1,680.2	926.3	358.7	55.1	5	21.3	49.1	19.0	6.0
茨城	2,166.7	801.9	402.6	37.0	26	18.6	36.4	17.7	0.6
栃木	1,747.8	591.1	147.2	33.8	31	8.4	33.0	7.9	0.8
群馬	2,031.4	804.2	176.5	39.6	17	8.7	40.0	7.9	-0.4
埼玉	3,448.2	1,554.3	1,054.1	45.1	9	30.6	43.0	28.4	2.1
千葉	2,307.2	1,283.8	658.5	55.6	4	28.5	55.1	28.1	0.5
東京	3,521.0	2,227.4	1,466.5	63.3	2	41.7	63.0	41.1	0.3
神奈川	2,841.5	2,027.0	1,595.3	71.3	1	56.1	67.2	51.9	4.1
新潟	3,272.6	1,036.4	716.0	31.7	34	21.9	31.1	20.6	0.6
富山	848.4	320.3	292.1	37.7	24	34.4	38.5	36.1	-0.8
石川	1,262.6	498.1	418.9	39.4	18	33.2	38.7	33.5	0.7
福井	1,315.0	479.6	180.9	36.5	27	13.8	31.5	11.6	5.0
山梨	1,131.9	425.4	163.2	37.6	25	14.4	34.6	12.7	3.0
長野	3,089.2	1,045.3	630.6	33.8	31	20.4	35.2	18.1	-1.4
岐阜	2,070.6	834.3	655.9	40.3	14	31.7	44.9	33.8	-4.6
静岡	3,880.7	1,485.3	1,015.6	38.3	23	26.2	37.1	25.3	1.2
愛知	3,890.0	2,373.5	1,605.3	61.0	3	41.3	59.7	40.7	1.3
三重	3,546.0	1,061.7	568.6	29.9	36	16.0	27.5	14.7	2.4
滋賀	1,360.1	417.3	321.6	30.7	35	23.6	29.9	23.1	0.8
京都	1,388.4	505.4	435.0	36.4	28	31.3	31.9	28.9	4.5
大阪	2,787.5	1,291.6	982.6	46.3	8	35.3	39.7	34.5	6.6
兵庫	5,149.6	2,317.1	1,533.4	45.0	10	29.8	44.1	27.7	0.9
奈良	1,505.4	629.2	414.0	41.8	13	27.5	41.5	26.7	0.3
和歌山	1,848.6	468.4	271.9	25.3	45	14.7	23.8	13.7	1.5
鳥取	575.5	146.8	145.3	25.5	44	25.3	26.5	26.5	-1.0
島根	2,246.1	589.6	433.6	26.3	40	19.3	35.5	20.6	-9.2
岡山	2,642.5	751.4	422.9	28.4	38	16.0	27.3	18.4	1.1
広島	2,733.6	968.4	776.8	35.4	30	28.4	32.4	31.3	3.0
山口	979.4	383.3	247.7	39.1	20	25.3	39.6	26.4	-0.5
徳島	1,124.5	254.1	206.4	22.6	47	18.4	26.1	20.9	-3.5
香川	1,424.5	506.3	242.2	35.5	29	17.0	38.0	16.4	-2.5
愛媛	1,760.5	514.1	370.1	29.2	37	21.0	25.6	16.3	3.6
高知	486.7	187.2	122.5	38.5	22	25.2	34.5	24.5	4.0
福岡	4,196.5	1,635.5	712.2	39.0	21	17.0	36.4	16.1	2.6
佐賀	1,474.5	391.4	248.3	26.5	39	16.8	28.0	18.1	-1.5
長崎	2,613.4	684.9	415.5	26.2	42	15.9	29.4	18.8	-3.2
熊本	2,076.2	546.9	373.7	26.3	40	18.0	27.8	18.5	-1.5
大分	581.1	232.7	142.7	40.0	15	24.6	29.5	19.1	10.5
宮崎	1,263.7	414.8	280.2	32.8	33	22.2	32.9	23.1	-0.1
鹿児島	2,987.5	667.8	305.8	22.4	48	10.2	23.3	10.3	-0.9
沖縄	2,010.2	519.3	368.3	25.8	43	18.3	24.7	17.6	1.1
合計	104,799.4	41,158.7	26,090.2	39.3		24.9	38.7	24.4	0.6

※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している基幹管路の状況を集計したもの。

※2 一部で耐震適合率が昨年度に比べ減少した主な理由は、地盤等の布設条件を考慮した耐震適合性の判断基準の厳密化、事業統合による管路延長の増加、管路の分類を見直し、集計方法の見直し等による。



## (3) 浄水施設の耐震化状況

出典:厚生労働省

都道府県名	H29年度				(参考)H28年度			耐震化率の 差 ※2 (H28-H27) ①-②
	全施設能力 (m <sup>3</sup> /日)	耐震化能力 (m <sup>3</sup> /日)	耐震化率 (%)	(順位)	全施設能力 (m <sup>3</sup> /日)	耐震化能力 (m <sup>3</sup> /日)	耐震化率 (%)	
	(A)	(B)	(B)/(A)=①		(C)	(D)	(D)/(C)=②	
北海道	2,364,118	570,801	24.1	33	2,356,673	562,500	23.9	0.2
青森	496,564	190,738	38.4	26	496,095	190,738	38.4	0.0
岩手	374,772	201,004	53.6	11	377,128	174,618	46.3	7.3
宮城	1,211,358	281,272	23.2	36	1,194,388	199,714	16.7	6.5
秋田	425,894	163,532	38.4	26	424,952	148,152	34.9	3.5
山形	557,844	128,901	23.1	37	555,701	128,177	23.1	0.0
福島	841,231	363,154	43.2	22	848,991	324,469	38.2	5.0
茨城	1,320,631	285,933	21.7	38	1,310,155	282,851	21.6	0.1
栃木	500,764	102,645	20.5	39	499,072	96,450	19.3	1.2
群馬	1,074,941	181,933	16.9	42	1,081,418	144,409	13.4	3.5
埼玉	3,409,108	927,103	27.2	32	3,491,608	596,553	17.1	10.1
千葉	2,488,495	1,522,375	61.2	7	2,680,593	1,563,392	58.3	2.9
東京	6,878,559	3,695,000	53.7	10	6,877,380	3,722,250	54.1	-0.4
神奈川	5,134,995	2,740,565	53.4	12	5,134,995	2,411,871	47.0	6.4
新潟	1,321,934	598,617	45.3	19	1,317,029	578,834	43.9	1.4
富山	355,802	200,281	56.3	9	352,222	175,281	49.8	6.5
石川	560,045	421,498	75.3	1	561,192	421,435	75.1	0.2
福井	176,486	52,925	30.0	31	181,176	52,326	28.9	1.1
山梨	281,368	203,315	72.3	3	284,448	202,970	71.4	0.9
長野	603,826	216,192	35.8	29	601,635	221,321	36.8	-1.0
岐阜	430,243	315,320	73.3	2	423,239	323,234	76.4	-3.1
静岡	1,083,440	725,865	67.0	4	1,168,455	569,746	48.8	18.2
愛知	3,574,899	2,126,653	59.5	8	3,566,739	2,052,220	57.5	2.0
三重	825,812	513,575	62.2	6	780,032	587,458	75.3	-13.1
滋賀	603,426	90,499	15.0	44	596,303	84,822	14.2	0.8
京都	1,253,667	667,276	53.2	13	1,264,628	623,628	49.3	3.9
大阪	5,389,635	1,360,676	25.2	33	5,390,334	1,360,676	25.2	0.0
兵庫	3,084,758	1,264,580	41.0	25	3,079,448	1,740,485	56.5	-15.5
奈良	699,961	446,138	63.7	5	844,089	489,138	57.9	5.8
和歌山	465,959	25,763	5.5	48	467,751	25,194	5.4	0.1
鳥取	179,439	81,366	45.3	19	180,502	83,590	46.3	-1.0
島根	270,445	136,424	50.4	15	243,438	69,850	28.7	21.7
岡山	699,695	293,606	42.0	24	695,534	278,685	40.1	1.9
広島	1,506,562	679,263	45.1	21	1,476,091	669,544	45.4	-0.3
山口	724,315	122,691	16.9	42	700,200	113,607	16.2	0.7
徳島	242,202	56,737	23.4	35	267,335	56,710	21.2	2.2
香川	551,624	291,657	52.9	14	537,007	285,641	53.2	-0.3
愛媛	476,369	236,838	49.7	17	485,685	221,325	45.6	4.1
高知	179,793	32,982	18.3	41	203,184	3,164	1.6	16.7
福岡	2,484,694	1,248,845	50.3	16	2,502,214	1,242,588	49.7	0.6
佐賀	436,156	211,740	48.5	18	438,986	199,840	45.5	3.0
長崎	514,641	49,220	9.6	47	470,471	43,660	9.3	0.3
熊本	229,252	25,998	11.3	46	214,234	25,998	12.1	-0.8
大分	368,899	118,144	32.0	30	367,234	113,304	30.9	1.1
宮崎	304,269	61,880	20.3	40	348,527	57,280	16.4	3.9
鹿児島	399,228	58,426	14.6	45	399,349	42,826	10.7	3.9
沖縄	714,279	263,405	36.9	28	710,162	261,325	36.8	0.1
合計	58,072,397	24,553,351	42.3		58,448,022	23,823,849	40.8	1.5

- ※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している浄水施設の状況を集計したもの。  
 ※2 一部で耐震化率が昨年度に比べ減少した主な理由は、耐震診断の精度を高めたことにより耐震性が十分でないことが判明したこと、集計対象でなかった簡易水道事業の上水道事業への移行や集計方法の見直し等による。

## (4) 配水池の耐震化状況

出典:厚生労働省

都道府県名	H29年度				(参考)H28年度			耐震化率の 差 ※2 (H28-H27) ①-②
	全施設容量 (m <sup>3</sup> )	耐震化容量 (m <sup>3</sup> )	耐震化率 (%)	(順位)	全施設容量 (m <sup>3</sup> )	耐震化容量 (m <sup>3</sup> )	耐震化率 (%)	
	(A)	(B)	(B)/(A)		(C)	(D)	(D)/(C)	
北海道	1,428,132	678,456	47.5	27	1,374,282	671,040	47.6	-0.1
青森	424,627	194,043	45.7	30	418,414	174,872	40.0	5.7
岩手	338,162	127,991	37.8	42	353,223	128,864	39.0	-1.2
宮城	926,830	378,574	40.8	36	921,915	353,205	36.4	4.4
秋田	280,467	112,026	39.9	39	282,118	111,497	42.1	-2.2
山形	357,068	170,099	47.6	27	350,432	166,325	48.0	-0.4
福島	602,593	239,773	39.8	40	610,883	207,571	31.0	8.8
茨城	754,136	302,635	40.1	38	691,167	285,160	40.8	-0.7
栃木	625,585	182,244	29.1	47	601,745	204,841	33.6	-4.5
群馬	759,730	275,796	36.3	43	722,611	263,317	34.6	1.7
埼玉	2,716,211	1,828,882	67.3	4	2,688,066	1,786,460	62.3	5.0
千葉	1,858,660	981,207	52.8	25	1,792,662	902,820	50.1	2.7
東京	3,266,684	2,270,714	69.5	3	3,259,154	2,267,414	68.3	1.2
神奈川	3,010,307	1,787,771	59.4	14	3,001,453	1,723,153	52.3	7.1
新潟	770,036	321,862	41.8	35	758,877	303,975	40.3	1.5
富山	305,874	135,173	44.2	31	300,950	144,436	45.6	-1.4
石川	394,132	213,586	54.2	23	398,985	217,064	51.5	2.7
福井	264,293	115,168	43.6	33	260,593	102,505	37.8	5.8
山梨	266,295	167,560	62.9	9	247,257	153,251	58.1	4.8
長野	849,244	296,075	34.9	45	818,903	265,337	32.1	2.8
岐阜	641,170	400,963	62.5	10	612,838	366,951	58.4	4.1
静岡	1,287,657	835,181	64.9	5	1,256,225	822,423	65.3	-0.4
愛知	2,206,836	1,815,634	82.3	1	2,205,025	1,808,086	78.2	4.1
三重	772,606	500,192	64.7	6	711,078	485,351	60.8	3.9
滋賀	456,235	259,328	56.8	19	443,868	239,247	52.4	4.4
京都	802,678	373,370	46.5	29	777,594	316,857	38.5	8.0
大阪	3,003,858	1,319,410	43.9	32	3,265,111	1,310,762	36.9	7.0
兵庫	1,976,808	1,204,436	60.9	11	1,951,897	1,215,608	59.5	1.4
奈良	669,024	430,565	64.4	7	664,290	423,420	62.2	2.2
和歌山	341,755	177,804	52.0	26	344,661	155,596	44.1	7.9
鳥取	210,767	91,530	43.4	34	190,548	87,436	40.3	3.1
島根	226,798	134,309	59.2	16	188,183	94,126	47.5	11.7
岡山	702,595	387,401	55.1	22	711,602	380,896	53.2	1.9
広島	1,040,716	574,788	55.2	20	1,002,883	532,929	51.0	4.2
山口	530,421	208,799	39.4	41	501,095	189,208	30.1	9.3
徳島	240,426	84,560	35.2	44	231,137	69,618	30.1	5.1
香川	432,336	246,457	57.0	18	428,777	230,806	46.6	10.4
愛媛	410,237	244,979	59.7	13	404,094	233,995	52.0	7.7
高知	204,906	129,110	63.0	8	199,389	74,500	36.6	26.4
福岡	1,366,095	829,804	60.7	12	1,366,989	814,406	57.4	3.3
佐賀	264,036	156,898	59.4	14	262,843	159,898	60.0	-0.6
長崎	466,406	123,365	26.5	48	410,240	115,139	28.8	-2.3
熊本	434,399	250,182	57.6	17	425,753	247,426	56.7	0.9
大分	334,296	180,974	54.1	24	860,338	176,955	50.2	3.9
宮崎	347,340	140,680	40.5	37	342,934	145,374	38.3	2.2
鹿児島	619,006	184,137	29.7	46	590,404	176,827	15.3	14.4
沖縄	651,010	471,730	72.5	2	647,207	470,450	72.1	0.4
合計	40,839,483	22,536,221	55.2		40,850,693	21,777,397	53.3	1.9

※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している配水池（配水塔、浄水池を含む）の状況を集計したもの。

※2 一部で耐震化率が昨年度に比べ減少した主な理由は、耐震診断の精度を高めたことにより耐震性が十分でないことと判明したこと、集計対象でなかった簡易水道事業の上水道事業への移行や集計方法の見直し等による。

## (5) クリプトスポリジウムの対応状況 (平成29年度末 施設数ベース)

出典: 厚生労働省

都道府県名	調査対象 浄水施設 (A)	対応の必要な 浄水施設数 (B)	B / A (%)	対応済みの 浄水施設数 (C)	C / B (%)	(順 位)	対応施設設置 等検討中の 浄水施設数 (D)	D / B (%)
北海道	1,056	426	40.3	324	76.1	21	102	23.9
青森	249	77	30.9	60	77.9	20	17	22.1
岩手	420	210	50.0	172	81.9	16	38	18.1
宮城	256	116	45.3	95	81.9	16	21	18.1
秋田	387	163	42.1	105	64.4	31	58	35.6
山形	227	106	46.7	73	68.9	26	33	31.1
福島	528	189	35.8	107	56.6	38	82	43.4
茨城	419	81	19.3	68	84.0	12	13	16.0
栃木	533	104	19.5	53	51.0	42	51	49.0
群馬	575	185	32.2	108	58.4	36	77	41.6
埼玉	476	95	20.0	85	89.5	9	10	10.5
千葉	942	85	9.0	71	83.5	13	14	16.5
東京	299	66	22.1	62	93.9	4	4	6.1
神奈川	461	87	18.9	56	64.4	31	31	35.6
新潟	586	283	48.3	141	49.8	43	142	50.2
富山	306	81	26.5	49	60.5	35	32	39.5
石川	280	63	22.5	39	61.9	33	24	38.1
福井	248	109	44.0	44	40.4	46	65	59.6
山梨	540	168	31.1	72	42.9	45	96	57.1
長野	866	363	41.9	186	51.2	41	177	48.8
岐阜	667	328	49.2	238	72.6	23	90	27.4
静岡	914	249	27.2	122	49.0	44	127	51.0
愛知	438	127	29.0	125	98.4	1	2	1.6
三重	366	164	44.8	100	61.0	34	64	39.0
滋賀	183	92	50.3	76	82.6	15	16	17.4
京都	391	218	55.8	186	85.3	11	32	14.7
大阪	251	58	23.1	55	94.8	3	3	5.2
兵庫	505	345	68.3	281	81.4	18	64	18.6
奈良	220	99	45.0	51	51.5	40	48	48.5
和歌山	202	134	66.3	125	93.3	5	9	6.7
鳥取	382	90	23.6	24	26.7	47	66	73.3
島根	318	193	60.7	175	90.7	8	18	9.3
岡山	315	166	52.7	138	83.1	14	28	16.9
広島	372	209	56.2	180	86.1	10	29	13.9
山口	235	124	52.8	90	72.6	23	34	27.4
徳島	229	119	52.0	80	67.2	27	39	32.8
香川	132	94	71.2	68	72.3	25	26	27.7
愛媛	445	264	59.3	215	81.4	18	49	18.6
高知	338	166	49.1	111	66.9	28	55	33.1
福岡	557	138	24.8	131	94.9	2	7	5.1
佐賀	192	74	38.5	69	93.2	6	5	6.8
長崎	659	299	45.4	223	74.6	22	76	25.4
熊本	639	98	15.3	54	55.1	39	44	44.9
大分	499	183	36.7	105	57.4	37	78	42.6
宮崎	284	175	61.6	117	66.9	28	58	33.1
鹿児島	858	326	38.0	213	65.3	30	113	34.7
沖縄	81	55	67.9	51	92.7	7	4	7.3
合計	20,326	7,644	37.6	5,373	70.3		2,271	29.7

(6) クリプトスポリジウムへの対応状況（平成29年度末 給水人口） 出典：厚生労働省

都道府県名	現在給水人口 (A)	対応不要又は 対応済みの 浄水施設人口(B)	B / A (%)	(順 位)	対応施設設置等 検討中の 浄水人口(C)	C / A (%)
北海道	5,236,222	5,107,968	97.6	19	128,254	2.4
青森	1,249,765	1,209,273	96.8	24	40,492	3.2
岩手	1,185,151	1,155,767	97.5	20	29,384	2.5
宮城	2,287,275	2,271,323	99.3	11	15,952	0.7
秋田	911,062	867,889	95.3	31	43,173	4.7
山形	1,098,612	1,061,118	96.6	26	37,494	3.4
福島	1,763,757	1,732,579	98.2	17	31,178	1.8
茨城	2,734,806	2,726,583	99.7	7	8,223	0.3
栃木	1,909,795	1,609,605	84.3	47	300,190	15.7
群馬	1,952,310	1,821,486	93.3	35	130,824	6.7
埼玉	7,276,314	7,217,467	99.2	12	58,847	0.8
千葉	5,945,478	5,942,792	100.0	1	2,686	0.0
東京	13,686,955	13,686,354	100.0	1	601	0.0
神奈川	9,132,519	9,018,464	98.8	14	114,055	1.2
新潟	2,257,240	2,172,272	96.2	27	84,968	3.8
富山	984,248	971,012	98.7	15	13,236	1.3
石川	1,132,128	1,128,267	99.7	7	3,861	0.3
福井	762,848	701,665	92.0	38	61,183	8.0
山梨	824,629	793,507	96.2	27	31,122	3.8
長野	2,053,157	1,888,472	92.0	38	164,685	8.0
岐阜	1,925,821	1,844,928	95.8	29	80,893	4.2
静岡	3,639,274	3,524,510	96.8	24	114,764	3.2
愛知	7,494,664	7,494,658	100.0	1	6	0.0
三重	1,828,855	1,673,275	91.5	42	155,580	8.5
滋賀	1,409,850	1,370,929	97.2	23	38,921	2.8
京都	2,594,640	2,581,874	99.5	9	12,766	0.5
大阪	8,825,617	8,811,870	99.8	6	13,747	0.2
兵庫	5,494,298	5,381,342	97.9	18	112,956	2.1
奈良	1,340,074	1,249,578	93.2	36	90,496	6.8
和歌山	962,040	938,334	97.5	20	23,706	2.5
鳥取	559,179	527,463	94.3	32	31,716	5.7
<b>島根</b>	<b>664,504</b>	<b>654,569</b>	<b>98.5</b>	<b>16</b>	<b>9,935</b>	<b>1.5</b>
岡山	1,890,759	1,765,646	93.4	34	125,113	6.6
広島	2,688,828	2,658,409	98.9	13	30,419	1.1
山口	1,292,469	1,211,101	93.7	33	81,368	6.3
徳島	722,051	664,199	92.0	38	57,852	8.0
香川	961,085	937,128	97.5	20	23,957	2.5
愛媛	1,301,889	1,195,098	91.8	41	106,791	8.2
高知	676,649	618,453	91.4	43	58,196	8.6
福岡	4,801,288	4,796,112	99.9	5	5,176	0.1
佐賀	794,062	793,874	100.0	1	188	0.0
長崎	1,335,391	1,241,952	93.0	37	93,439	7.0
熊本	1,547,583	1,318,307	85.2	46	229,276	14.8
大分	1,058,796	951,766	89.9	44	107,030	10.1
宮崎	1,063,835	1,019,369	95.8	29	44,466	4.2
鹿児島	1,618,280	1,426,468	88.1	45	191,812	11.9
沖縄	1,436,361	1,428,160	99.4	10	8,201	0.6
<b>合計</b>	<b>124,312,413</b>	<b>121,163,235</b>	<b>97.5</b>		<b>3,149,178</b>	<b>2.5</b>

注) 現在給水人口は水道統計（平成27年度末時点）による